

国際ロータリー第 2640 地区

2018-2019 年度のための 地区研修・協議会

2018-2019 年度

ガバナー 檜 畑 直 尚



インスピレーションに
なろう

[2018.4.22 和歌山大学]

目次

地区研修・協議会プログラム	2
部門別協議会一覧表	3
2018-2019年度 RI 会長紹介	4
2018-2019年度 RI 会長挨拶	5
2018-2019年度 ガバナー 檜畑 直尚 略歴	6
2018-2019年度 ガバナーエレクト 中野 均 略歴	7
講師紹介 江崎 柳節 元 RRFC・PDG 略歴	8
2018-2019年度のための地区協議会に際して	
2017-2018年度 ガバナー 岡本 浩	9
2018-2019年度 ガバナーの基本方針	10
2018-2019年度 地区の活動方針	12
地区概況	20
2018-2019年度 分区区分と担当ガバナー補佐	22
2018-2019年度 幹事別担当委員会	23
2017-2018年度 エレクト年度での会議・行事	24
2018-2019年度 主要予定表及びクラブ周年行事予定一覧	25
2018-2019年度 ガバナー公式訪問予定	26
2018-2019年度 クラブ会長・幹事一覧	27
2018-2019年度 地区組織図	28
2018-2019年度 地区組織表	29
2018-2019年度 ロータリー財団年次基金及び米山記念奨学会への寄付金目標額	30
2018-2019年度 地区資金分担金	31
2018-2019年度 地区収支予算書（案）	32
2018-2019年度 ガバナー事務所経費（案）	33
地区予算検討資料	34
2018-2019年度 ロータリー賞について	37
2018-2019年度 ロータリー会長特別賞について	39
2018-2019年度 主要報告書ならびに送金先一覧	40
部門別協議会資料	
会長部門	42
幹事部門	43
クラブ奉仕部門	45
社会奉仕・職業奉仕部門	50
青少年奉仕部門	53
国際奉仕・ロータリー財団部門	60
米山記念奨学部門	63
情報規定部門	65



国際ロータリー第 2640 地区
2018-2019 年度のための

地区研修・協議会プログラム



9:30	登録受付		
10:00	開 会	全体協議会	次期副代表幹事 上松瀬 洋
	開会点鐘		ガバナーエレクト 檜畑 直尚
	国歌・奉仕の理想斉唱		
	出席報告		次期代表幹事 山本 進三
	ガバナー、パストガバナー、ガバナーノミニー、		
	研修委員、ガバナー補佐紹介		ガバナーエレクト 檜畑 直尚
	開会挨拶		ガバナーエレクト 檜畑 直尚
	ガバナー挨拶		ガバナー 岡本 浩
	地区研修・協議会の目的について		次期研修リーダー 成川 守彦
10:30	国際協議会報告 R. I. 会長テーマ、		ガバナーエレクト 檜畑 直尚
	新しいビジョン声明について		
10:45	地区方針について		ガバナーエレクト 檜畑 直尚
	地区予算(案)について		次期代表幹事 山本 進三
			次期財務委員長 溝上 裕章
11:20	次年度地区行事案内とお知らせ		次期代表幹事 山本 進三
11:40	昼 食 「大学会館食堂」		
12:45	部門別会場に集合	【3頁参照】	
12:50	開 会	部門別協議会	【3頁参照】
14:15	全体協議会会場に集合		
14:20	開 会	全体協議会	
	講 演 講師紹介	【8頁参照】	次期研修リーダー 成川 守彦
	「新ロータリー補助金と END POLIO NOW」		講 師 江崎 柳節
	謝 辞		ガバナーエレクト 檜畑 直尚
15:30	部門別協議会報告		各部門担当
15:45	On to Hamburg 並びに地区大会のご案内		
15:50	講 評		次期研修副委員長 辻 秀和
	謝辞並びに閉会の言葉		ガバナーエレクト 檜畑 直尚
	手に手つないで		
16:00	閉会点鐘		ガバナーエレクト 檜畑 直尚

部門別協議会一覧表

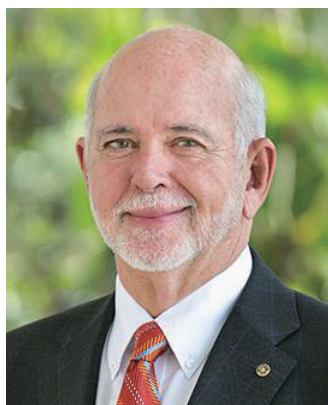
部 門	担 当	会 場
会 長	次期研修リーダー（PDG） 成川 守彦 ガバナー 岡本 浩 パストガバナー ガバナーエレクト ※ 樫畑 直尚 次期ガバナー補佐 新井 康司、谷脇 良樹、豊田 泰史 高梨 晃瑞、浅岡 善彦、下迫 浩之 藤井 秀香、寺崎 勝彦	観光学部棟 1階 T101
幹 事 （ I T ）	次期研修委員会委員 上野山英樹 次期代表幹事 ※ 山本 進三 次期 I T 委員会委員長 寺下 卓	基礎教育棟 1階 G103
クラブ奉仕	次期クラブ奉仕委員会委員長 ※ 矢倉甚兵衛 次期会員増強・維持委員会委員長 川口 正 次期雑誌・公共イメージ委員会委員長 豊岡 敬 次期 R L I 委員会委員長 横山 素夫	基礎教育棟 2階 G203
社会奉仕 職業奉仕	次期社会奉仕委員会委員長 ※ 坂東 剛 次期職業奉仕委員会委員長 山下 茂男	経済学部棟 1階 E101
青少年奉仕	次期青少年奉仕委員会委員長 ※ 丸山 信仁 講 師（PDG） 前窪 貫志 次期青少年交換委員会委員長 水崎 哲男 次期インターアクト委員会委員長 近藤 本淳 次期ローターアクト委員会委員長 永野 祥司 次期青少年・ライラ委員会委員長 橋本 竜也 次期危機管理委員会委員長（PDG） 福井隆一郎	基礎教育棟 2階 G209
国際奉仕 ロータリー財団	次期国際奉仕委員会委員長 ※ 中野 一郎 次期ロータリー財団委員会委員長 初田 隆生 及び小委員会委員長 講 師（PDG） 江崎 柳節 次期オン・ツー・ハンプルグ委員会委員長 脇坂 三蔵	基礎教育棟 2階 G202
米山記念奨学	米山記念奨学会理事（PDG） 辻 秀和 次期米山記念奨学委員会委員長 ※ 近森 裕子 及び小委員会委員長	経済学部棟 1階 E105
情報規定	規定審議会代表議員（PDG） 成川 守彦 次期情報規定委員会委員長 ※ 北岡 満	基礎教育棟 3階 G302

（注）※印は、責任者を示します。

（注）幹事は、担当する委員会と共に部門別協議会の運営を行います。

（注）責任者のもとで、部門別協議会に講師を設けることがあります。

2018-2019年度 RI 会長 紹介



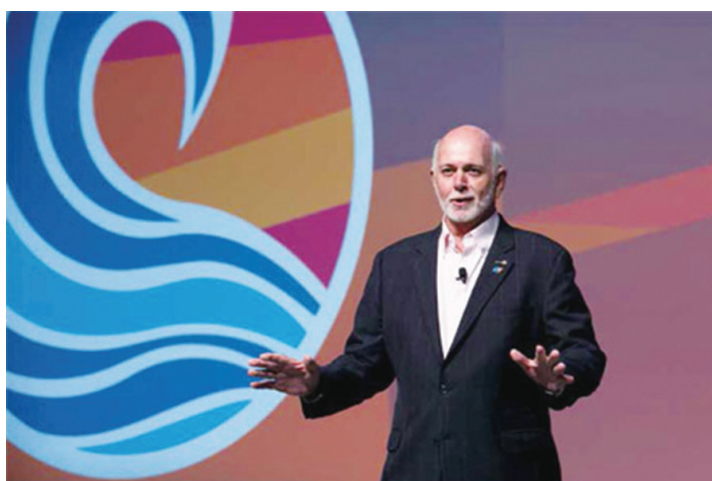
バリー・ラシン

East Nassau ロータリークラブ所属
バハマ（ニュープロビデンス島）

フロリダ大学で保健・病院運営の MBA を取得し、医療教育機関である American College of Healthcare Executives でバハマ初の特別研究員となりました。院長として37年間務めた医療機関 Doctors Hospital Health System を最近退職し、現在は顧問を務めています。全米病院協会の生涯会員で、Quality Council of the Bahamas、Health Education Council、Employer's Confederation など複数の団体の理事・委員長も務めました。

1980年にロータリー入会。RI 理事を経て、現在はロータリー財団管理委員会の副管理委員長を務めています。また、RI 研修リーダーと K. R. ラビンドラン2015-16年度 RI 会長のエイドも経験しました。

ロータリー最高の賞である RI 超我の奉仕賞のほか、2010年ハイチ地震後のロータリーによる災害救援活動を統率したことにより多くの人道賞を受賞しています。また、エスター夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員でもあります。





インスピレーションになろう

113年前の創設以来、ロータリーの役割は、世界において、また会員の人生において、絶えず進化してきました。ロータリーはその初期、会員が親睦と友情を見つけ、地域社会で人びとのつながりを築く方法を提供していました。その後ほどなくして、ロータリーに奉仕が芽生え、組織の成長とともにその影響も膨らんでいきました。間もなく、ロータリー財団の支えもあって、ロータリーの奉仕は世界中の家族や地域社会の人びとの生活を変えていくようになりました。活動の成果を高めるために、他団体とのパートナーシップや奉仕の重点分野を生み出しました。各国政府、国際団体、無数の地元や地域の保健当局と協力して、世界最大の官民協同による保健の取り組み、ポリオ撲滅にも乗り出しました。ますます多くの会員が、友情だけでなく、人助けのために行動する方法を求めてロータリーにやってくるようになりました。

ロータリーは今も、そしてこれからもずっと、ポール・ハリスが思い描いた団体であり続けます。それは、この地球上のあらゆる国の人たちが手を取り合い、自分を越えた素晴らしいことを生み出せる場所です。その一方で、今日のロータリーは、類まれな不朽の価値を提供してくれます。それは、才能、そして世界を変えようという熱意をもつ人たちの世界的なネットワークの一員となれるチャンスです。私たちは、地域社会で行動する力が世界的な影響を生み出し、力を合わせればたいいていのことを実現できる能力とリソースを兼ね備えています。

全世界で、ロータリーはかつてないほど重要な存在となっており、より良い世界を築くその潜在能力は莫大です。残念なことに、ロータリーがどんな団体で、どんな活動をしているのかを十分に理解している人は多くありません。私たちのクラブ内でさえ、多くのロータリアンがロータリーについて十分に知らず、ロータリー会員であることの恩恵を十分に享受していません。

ロータリーの奉仕は、人びとの人生、そして地域社会を変えるものです。真に変化を生み出す奉仕をもっと実現するために、私たちは、ロータリーでの自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割を、これまでとは違う角度でとらえる必要があります。公共イメージにもっと重点を置き、ソーシャルメディアを活用して会員基盤を築き、奉仕のスケールアップを助長してくれるパートナー組織に注目してもらう必要があります。より持続可能な影響をもたらす大きなプロジェクトに力を注ぎ、ロータリー年度や任期を超えた活動の研究と計画に時間を費やす必要があります。一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。

ポール・ハリスが述べたように「ロータリーは、世界平和の縮図であり、国々が従うべきモデル」です。私にとって、ロータリーは、単なる「モデル」ではなく、インスピレーションです。ロータリーは、可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界の「インスピレーションになる」ための道を拓いてくれるのです。

A stylized, handwritten signature in white ink on a blue background. The signature appears to read 'Barry Rasch'.

2018-19年度国際ロータリー会長
バリー・ラシン



桧 畑 直 尚 かしはた なおひさ

1957年5月10日 生まれ

所属クラブ／和歌山ロータリークラブ

学 歴 甲南大学経済学部卒業

和歌山大学大学院経済学研究科修士課程終了（経済学修士）

職 歴 不動産管理 株式会社 南北 取締役会長

公 職

1999年 和歌山商工会議所 常議員

2005年 和歌山県教育委員長（2008年10月 迄）

2006年 公益財団法人和歌山県国際交流協会 理事長

2009年 一般社団法人和歌山経済同友会 代表幹事（2018年5月迄）

2011年 民事調停委員（和歌山簡易裁判所）

ロータリー歴

1998年 和歌山ロータリークラブ 入会

2011年－12年 クラブ会長

2015年－16年 地区大会実行委員会 委員長

R財団寄付 ベネファクター、メジャードナー Level1、ポール・ハリス・ソサエティ

米山寄付 メジャードナー



中 野 均 なかの ひとし

1955年7月2日 生まれ

所属クラブ／堺東ロータリークラブ

学 歴 大阪工業大学工学部電子工学科卒業

職 歴 不動産賃貸 有限会社 中野産業

公 職

2002年 保護司

2017年 高石市青少年指導員

経 歴

1983年 百舌鳥郵便局長拝命

1998年－2007年 近畿地方特定郵便局長会

大阪堺地区理事

ロータリー歴

1994年 堺東ロータリークラブ入会

2007年－09年 地区ロータリー財団委員

2009年－10年 地区ロータリー財団奨学金小委員会委員長

2012年－13年 クラブ会長

2015年－18年 地区ロータリー財団委員会委員長

R 財団寄付 メジャードナー Level1

米山寄付 米山功労者

講師紹介



江崎 柳 節 えさき りゅうせつ

1934 年（昭和9年）7 月 2 日 生

所属クラブ／小牧ロータリークラブ

勤務先・役職名／医療法人柳雪会 江崎外科内科 名誉理事長

ロータリー歴（R I 関係のみ）

1982年2月3日 小牧ロータリークラブ入会
2006-07年度 第2760地区ガバナーエレクト
第2760地区ガバナー補佐（東尾張分区）
2007-08年度 第2760地区ガバナー
2010-11年度 国際ロータリー研修リーダー（RITL）
2009-12年度 ゾーン・チャレンジ・コーディネーター（ZCC）：米山記念奨学会特別委員会（広報）委員長
2012- 年度 ロータリー・リーダーシップ研究会日本支部特別委員長
2012-15年度 ロータリー財団地域コーディネーター（RRFC）
2010, 11年度 ガバナーエレクト研修セミナー研修リーダー
2012, 2013, 2014, 2015年度 ガバナーエレクト研修セミナー研修リーダー（ロータリー財団）
2012年度 ロータリー財団 未来の夢研修リーダー
2012- 年度 ロータリー日本財団理事
2015-17年度 ロータリー米山記念奨学会特別委員会（選考/学務委員会委員長）
2015年度 ロータリー学友会世界最高賞推薦者（Seoul）
2016-17年度 ロータリー財団100周年記念推奨講演者

R I 会長代理

2010-11年度
R I 2630地区大会 R I 会長代理（RIPR）
R I 2670地区大会 R I 会長代理（RIPR）

2012-13年度

R I 2800地区大会 R I 会長代理（RIPR）

2013-14年度

R I 2840地区大会 R I 会長代理（RIPR）

2015-16 年度

R I 2710地区大会 R I 会長代理（RIPR）

国際的業績

国際大会 ロータリー新補助金制度（リスボン）
ロータリー研究会
シンポジウム「会員増強」
開会式講演「ポリオ撲滅の現況」2010年
「新補助金制度の展望」2014年パネル司会
ロータリー研究会財団100周年記念シンポジウム
その他
ポールハリスフェロー（マルチプル）
米山メジャードナー
TRF メジャードナー（マルチプル）
ポールハリス・ソサエティー
国際奉仕ガバナー特別賞（2002年）
ロータリー財団功労賞（2015年）
著書 「ロータリー・マジック」他

学・職歴

1959年 名古屋市立大学医学部卒業
1960年 名古屋市立大学医学部第 1 外科
1968年 医学博士
1968年 名古屋市立大学講師
1973年 名古屋市立大学助教授
1978年 医療法人柳雪会江崎病院（後に医療法人江崎外科内科）
Esaki Clinic & Medical Institute

2018－2019 年度のための地区協議会に際して

国際ロータリー 第2640地区

2017-2018年度 ガバナー 岡本 浩

2018-2019 年度のための地区協議会の開催、おめでとうございます。本日の協議会が充実・活発に実施され、次年度に向けての準備が着実に前進することを期待させていただく次第です。

さて、当地区は、数年以上に及んだ地区の困難期を克服し、他地区と比較しても何ら遜色のない充実した地区として、その歩みを開始しつつある現状にあります。そのような状況の下、2017-2018 年度においては、

- ① 地区資金の使途の、より一層の明確化
- ② 月信の紙媒体発行による地区情報の伝達の確実化
- ③ 全てのクラブの個別訪問の実施
- ④ 分区活動の再開と充実
- ⑤ ロータリーに関する各種研修の実施
- ⑥ 青少年奉仕活動の地区全体への拡がり

を重点課題として掲げ、追求してきました。年度の終盤を迎えたとは言え、なお 3ヶ月を残す段階では、全ての評価・総括は出来る状況にありませんが、いずれの課題についても一定の前進を得ることが出来たのではないかと自負しています。

2018-2019 年度は、2017-2018 年度において一層の前進・整備された当地区の基盤の上に立って、2017-2018 年度においてなお完遂しきれなかった課題である全分区での分区行事再開を果たされる等、更なる前進を勝ち取っていただく年度かと期待されます。

地区にとって大切なことは、地区の各種委員会の活発化と地区内の情報・他のクラブの情報等が地区内ロータリアンに十分に伝達されることにより、各クラブの活動を促進・援助することであり、そのような下で各クラブの充実を達成することかと思われます。そのようにして各クラブの活動が充実すれば、数字で示される各種の指標等も自ずと向上・改善されてくるものと確信します。

次期年度においては、2017-2018 年度の目標とした課題のより一層の実践に御努力いただくと共に、上記のような意味での地区の役割の達成を希望させていただくものです。

この地区協議会が、樫畑エレクトのリーダーシップの下、2640 地区が更なる前進・飛躍を勝ち取る大きなステップとなることを期待させていただく次第です。

2018－2019 年度 ガバナーの基本方針

国際ロータリー 第2640地区

2018-2019年度 ガバナー 檜畑 直尚

このたび、国際ロータリー第2640地区ガバナーエレクトの重職を賜ることになり、我が地区の先達が残した卓越した功績を前にして、あらためて身の引き締まる思いであります。もとより浅学非才の身であります。皆さまとともにより良い地区を目指して一層の精進を重ねて参る所存です。クラブ会長、役員はじめ会員の皆様には、さらなるご支援を賜れるようお願い申し上げます。

今、世界は理想と現実の乖離に悩んでいるように見えます。かつて、東西冷戦の終焉を意味するベルリンの壁崩壊によって、世界は「グローバル化」を掛け声に、対立の時代を脱し、平和の配当を享受できるのではないかという、かつてない大きな期待に胸を膨らませました。しかし、30年を経ての現実、テロやナショナリズムに見られるような分散化と多極化の流れにあり、依然、平和とは程遠い紛争と貧困に悩んでいるのです。高度に発達させたはずの財政や金融技術も、バブル破綻やリーマンショックのように、時として経済危機の引き金となったことは記憶に新しいところです。

夢の技術が、使い方によっては破滅への道具に成り得るという皮肉な現実、なにもダイナマイトや核、化石燃料の大量消費などの例を引くまでもないでしょう。

わが国は、このような国際的環境に加え、少子高齢化、過疎と過密、市場の縮小など独自の課題を多く抱えて閉塞感が漂うばかりです。地方はより厳しく、私たちに出来ることは、ただ現実への対処に力を尽くすだけかのように思えてきます。

しかし、このようなときだからこそ、失ってはいけないことがあります。社会学者マックス・ウェーバーが「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神」で予見した「精神の無い専門人、心情の無い享楽人」の跋扈という悪夢を例に引くまでもなく、理想を持つことです。ウェーバーは、理想ばかりではいけないが、現実にもみ追随することのむなしさを説きました。持つべきは、現実を直視し、そのなかで確信するに至った理想を胸に、現実にも真正面から立ち向かい、挫けることなく、少しでも世の中を変えていこうとする姿勢です。

私たちは「奉仕の団体」であり、「奉仕の理想」と共にあると教えられてきました。この「奉仕の理想 (The ideal of service)」について、分かりやすく説明しているものに、国際ロータリーの初代事務総長チェスリー・ペリーが残した文章があります。「どのロータリークラブにおいても、思いやりをもって人に尽くすことが奉仕の理想という基本理念を持っている (Rotary clubs everywhere have one basic ideal-the ideal of service which is thoughtfulness and helpfulness to others.)」。

さらに、ロータリー並びにロータリアンは、その理念 (ideal) に併せて「行動」することが、(決議23-34 第4条によって) 奨励されていることも大事なポイントです。黎明期にあったシカゴの公衆トイレ建設からポリオ撲滅運動に至るまで、ロータリーはいかに行動する団体であったのか、行動する個人の集まりであったのかを思い出して下さい。私たちは現実に挫けることなく、奉仕の理想という理念を胸に行動を起こしてきたのです。

紛争と貧困に悩む国際社会、閉塞感が支配する地域社会、それでも、それぞれの描く「理想」の社会を目指して、愚直にも「良いこと」を実践しようとする原動力は存在するものです。皆さまの街においても同様です。そして、できれば、そのひとつはロータリークラブであって、そのひとりにはロータリアンであってほしいと思います。「思いやりをもって、人に尽くす」をロータリーの使命と心得て、地域に評価を頂ける地区を築くために精一杯努力を致す所存です。重ねて皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

2018－2019 年度 地区の活動方針

スローガン

「ロータリークラブを楽しもう」

我が国のロータリークラブ会員の減少が問題となっています。1996年のピーク時には約13万人であったのが、現在は約9万人と3割以上の減少となっているからです。しかし、当地区においてはさらに深刻で、1996年に比べると会員数は半減しているのです。情熱を注がれ歴史を重ねてきたクラブでさえ、惜しいことに会員減少が理由でいくつも失ってきました。会員増強や退会防止に、即効性、特効性のある処方はないかも知れません。しかし有効だと思われるすべての手段を投入したとしても、その価値はあろうかと思えます。

ただ、処方に知恵を出し合うにしても、会員であることの「楽しみ」がなければ、当人には会員であることの魅力はありません。根本は、ロータリークラブを楽しめるか、楽しめないかにあるのではないのでしょうか。ロータリークラブの楽しみ方は、それこそ無限。しかし、会員がその楽しみ方に会えるかどうかは組織のあり方次第です。

1. クラブ会長エレクトの皆さまに

- ① 会員減少への歯止めには、まずは会員のロータリーへの理解を深めて頂くとともに、社会での役割を確認することから初めて頂きたいと思えます。クラブでは、各種奉仕活動の柱をしっかりと立て、実際に会員に奉仕の経験を頂くことで、クラブ会員としての喜びを感じる機会をご提供頂ければ有り難く思います。
- ② クラブ事業が地域社会に認知されるものであれば、クラブそのものの認知度も上がり、会員としての誇りもより強く感じられることでしょう。このように公共イメージの向上には、副産物として会員増強、退会防止としての側面があるものです。国際ロータリーでは、ロータリーデーイベントの開催を勧めています。
- ③ クラブ内での活動は、会員にとって、かけがいのない喜びや感動を味わうことのできる大事な場です。しかし、ひとつのクラブで行っているものを、他の、あるいはいくつかのクラブと共同でできる機会があれば、また新たな局面も生まれるものです。さらに国境を越えて繋がれば、感動もさらに高まることでしょう。ロータリー財団を利用することによって、新たなやりがい、喜びや感動を得る機会があります。地区では、国際奉仕委員会とロータリー財団委員会とのコラボ

レーションを図ります。国際奉仕に関心があり、ロータリー財団の補助金対象になりそうなら、まずは国際奉仕委員会にご相談下さい。

④ 世界には3万5千を超えるロータリークラブと120万人の会員が存在し、それぞれが立派に活動をしているからこそ世界的名声があります。また、ポリオ撲滅運動の現場は日本にはありませんが、その支援をすべてのクラブが行っています。このように一つひとつのクラブでの活動から、距離は離れていてもポリオ撲滅運動のような人類史に残るような大規模な活動に至るまで、そのすべてがロータリーの活動であり、その成果は一ロータリアンとしても共有できるのです。各クラブの会長はじめ役員の皆様には、クラブ会員とともに、国際ロータリーが提供するロータリアンの為のホームページ「My Rotary」で、この成果を共有頂きたいと思います。まずは世界のロータリアンと繋がりましょう。

⑤ 世界と繋がる、それはもちろん国際ロータリーと各クラブとも繋がっていることを意味します。各クラブでは、是非、「Rotary Club Central」ですべての項目を埋めて頂き、国際ロータリーのデータ収集にご協力頂きたいと思います。また、国際ロータリーからクラブに与えられる「ロータリー賞」は、「Rotary Club Central」からのお申込みになりますので、くれぐれも各項目の書き込みをお忘れのないようお願い致します。

⑥ 既に述べたように、ロータリーはポリオ撲滅運動に取り組んでいます。またそれぞれのクラブが取り組める地区補助金やグローバル補助金の原資はロータリー財団が担っています。34の地区を持つ日本のロータリーは、昨年、ロータリー財団寄付ゼロクラブの「ゼロ」を達成し、世界の注目を浴びました。当該年度も達成できるように各クラブのご理解とご協力を心よりお願い致します。

⑦ ロータリー財団寄付金については、今年度と同額の目標額を設定させて頂きます。各クラブのご理解とご協力をお願い致します。

ロータリー財団寄付金、一人当たり200ドルとポリオ・プラス10ドルをお願い致します。

⑧ 米山記念奨学会寄付金については、今年度と同額の目標を設定させて頂きます。

各クラブのご理解とご協力をお願い致します。一人当たり普通寄付金 6,000円に加えて特別寄付金を9,000円、合計 15,000円です。

⑨ 未来の担い手である青少年への奉仕は、今の時代においてさらに重要性を増している分野です。青少年奉仕におけるロータリーのプログラムとして、ローターアクト、インターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）、ロータリー青少年交換があり、いずれも青少年や

若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することが目的です。これらに限らず多様な選択肢から各クラブが選ぶことになりますが、ロータリーとしては、各クラブが次世代のリーダーシップ養成に一層注力するように期待しています。

地区では、各クラブからより広く RYLA に参加頂けるように工夫したいと考えていますので、クラブから奮ってご参加をお願い致します。

2. 地区委員会活動方針

① クラブ拡大と会員増強

現在、地区内でのクラブ数は69となっており、会員数は2,000人目前にまで戻しています。クラブ拡大は現況を考えると難しいと判断しますが、相当数の人口を抱える自治体において、ロータリークラブが存在しないのは大変残念なことだと思います。分区の意見を聴取しつつ、クラブの新設を図るべき地域を指定し、拡大への端緒を開きたいと思います。

会員増強に関しては、各クラブと協力して会員数2,000人台を固めたいと思っています。

地区内のクラブ拡大と会員増強に関しては、クラブのお考えをガバナー補佐が取り纏めますのでご協力をお願い致します。

上記の方針に従い、以下のプログラムを実施します。

- ・新会員の集いの実施
- ・RLI研修の実施
- ・公共イメージの向上
- ・会員増強・維持委員会での委員長会議開催
- ・地区戦略計画委員会での検討

② 公共イメージの向上

担当委員会が事業の実施と広報に努めるとともに、雑誌・公共イメージ委員会が中心となって、会員の皆様にロータリーの現況を知って頂くために以下のプログラムを実施します。

- ・国際ロータリーの広報
- ・ロータリー財団の広報
- ・多地区合同事業であるロータリー米山記念奨学会の広報
- ・地区五大奉仕事業の広報
- ・クラブでの事業活動の紹介
- ・上記事業への取り組み
- ・広報媒体との接触と紹介

③ デジタルツールの普及と利用促進

IT 委員会が中心となって、ホームページ上の月信の発行と共に、クラブ単位で対応をお願いしている「Rotary Club Central」と、会員単位での対応をお願いしている「My Rotary」の登録並びに活用方法をより詳しくお伝えするため、分区毎に対応ができるように担当を配置します。加えて、SNS での対応についても窓口となります。

④ 月信のペーパー配布

ロータリーにおいて、情報伝達のデジタル化は喫緊の課題とは言え、当地区の現況を勘案すれば紙媒体での広報は有効であると認めます。季刊で対応したいと考えています。

⑤ 分区活動の奨励

当地区では、ロータリー活動の連携や情報交換を図るため、地理的あるいは文化的特性を生かした 8 つの分区を置きます。それぞれの分区にはガバナー補佐が配置され、ガバナーとクラブ会長との連携を補完します。当地区では、ロータリー活動の裾野や輪を広げるためにも、そして公共イメージの向上のためにも、クラブのテリトリーを超えてより広範囲な形（クラブ以上地区未満）での分区活動を奨励します。

⑥ ガバナー公式訪問

各クラブとの対話を進めたいと思いますので、基本的にはひとつひとつのクラブを訪問させていただきますが、合同開催を希望される場合はその旨お伝え下されば検討させていただきます。

⑦ 会長会議

エレクト時に 1 回と当該年に 1 回、合計 2 回程度の地区内会長会議を開催し、国際ロータリーと地区事業の報告・依頼に加えて、各クラブの取り組みや活動に関して情報交換やタイムリーなセミナー開催をさせて頂きたいと考えています。

⑧ 地区戦略計画委員会

国際ロータリーの示す地区のあるべき将来像を念頭に置き戦略計画を立案します。加えて、当地区の課題も提示し、解決への道程を示せるようにと考えています。

また、地区史編纂への道程を検討します。

⑨ 地区情報規定委員会

地区情報規定委員会は、国際ロータリー規定審議会の地区窓口であり、地区立法案検討会も担当します。

⑩ ロータリー賞推進委員会

RIが定めたロータリー賞への応募推進を図ります。

⑪ 意義ある業績賞選考委員会

地区が定める意義ある業績賞の選考を行います。

⑫ オン・ツー・ハンプブルグ

日本人にもなじみの深い港湾都市ハンプブルグ。この街で開催される国際大会の開会式の前夜に第2640地区ナイトを催します。美しいアルスター湖や圧倒的な規模で立ち並ぶ世界遺産の倉庫群。メンデルスゾーンやブラームスが生まれ、ビートルズが下積み時代を過ごした街。この素晴らしい街で、楽しいロータリーの思い出をつくりませんか。地区では2018年11月頃にツアーのご案内を致します。

⑬ IT 対応について

個人は「My Rotary」に登録します。

クラブ事務局は「Rotary Club Central」に登録します。

2017年6月アンケートにて、2640地区での「My Rotary」接続率は8%、「Rotary Club Central」への100%記入は25%程度とかなり低い数字です。バリー・ラシン会長は、「My Rotary」のクラブでの登録率目標を60%に置いています。

⑭ 事務局について

2016-2017年度地区中長期委員会からの要望で、固定化を念頭においてガバナー事務所の設置をしました。2018-2019年度、2019-2020年度の連続した年度での使用をスタートさせました。

2018-2019年度 ガバナー事務所

〒640-8331 和歌山市美園町3丁目34番地 けやき ONE 301号室
(JR 和歌山駅から西へ約400M)

電話番号：073-426-2640

FAX 番号：073-426-2660

メールアドレス：kashihata@rid2640g.com

⑮ 地区大会/地区大会記念ゴルフ大会

より多くの会員にご参加頂き、内容はしっかりかつ簡潔、そしてスピーディにと心掛けて開催させて頂きたいと考えています。また、公共イメージの向上の一環として、市民向けプログラムも企画します。

開催日：2018年10月27日（土）、28日（日）

場 所：ホテルグランヴィア和歌山

RI 会長代理：未定

27日（土）

本会議：

指導者育成セミナー

・講師：中村 恵（国連 UNHCR 協会）

東京外国語大学フランス語学科卒業後、千葉県のロータリー財団奨学生としてフランスに留学。外資系企業勤務を経て、1989年に国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）に就職。ジュネーブ本部、東京事務所広報室勤務の後、ミャンマーにて、援助現場での活動に従事。2000年末に UNHCR を退職し、その後、筑波大学大学院修士課程カウンセリングコース修了。日本の民間から UNHCR への公式支援窓口である NPO 法人国連 UNHCR 協会の設立（2000年10月）に関わり、職員として勤務。現在はファンドレイジンググループ支援者創出担当。

・講師：磯部 寿一（3350地区ノンケームロータリークラブ理事、交際奉仕委員長）

演題「水と衛生—日本のロータリーと力を合わせて」

1962年 1 月27日 東京都中野区生まれ。現在 56才。産業能率大学大学院卒。

日本『(株) ハナイズ会長、(株) 磯部ビル管理サービス代表取締役、合資会社グローバルアシスタンス ジャパン 代表』タイ王国『SHINKA Communication Co.,Ltd. (Chairperson of the Board)』

2013 年 3350 地区 スリウォン RC 入会。会社所在地変更に伴い 2017 年 3350 地区 ノンケーム RC に移籍。

2017～2018 年度 国際奉仕委員会。

2018～2019 年度 理事、国際奉仕委員会委員長。ポールハリスフェロー。

モットーは、人との接点を大切にする「一期一会」の精神。人種、民族、国籍、ジェンダーを問わず、人との関わりを大切に研鑽を続けたいと考えている。

地区立法案検討会（選挙人会議）

RI 会長代理ご夫婦歓迎晚餐会

28 日 (日)

公開講演会

・講師：世耕 石弘

奈良県出身。大学を卒業後、1992 年近畿日本鉄道株式会社に入社。

以降、ホテル事業、海外派遣、広報担当を経て、2007年に近畿大学に奉職。入学センター入試広報課長、同センター事務長を経て、2013年 4 月より広報部長代理、2015 年 4 月より広報部長、2017年 4 月より広報部が総務部広報室となり総務部長、現在に至る。

新会員の集い

本会議：式典

記念講演

・講師：水野 正人（ミズノ株式会社）

兵庫県芦屋市出身。ミズノ創業者・水野利八の孫。

1988年（昭和63年） ミズノ代表取締役社長就任

2001年（平成13年） 日本オリンピック委員会理事

2006年（平成18年） ミズノ代表取締役会長就任（現 相談役会長）

2007年（平成19年） 日本オリンピック委員会副会長就任

2011年（平成23年） 東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会副理事長
兼 専務理事

2011～2012年度 RI第2580地区 ガバナー（東京ロータリークラブ）

2013年（平成25年） 第125次IOC 総会での最終プレゼンで大きな身振り手振りを交えたスピーチを行い、東京オリンピック招致の立役者の一人となった。

友愛の広場：

展示ブース：青少年奉仕関連、ロータリー財団関連（ポリオ）、財団米山奨学金関連、国連 UN
HCR 協会、ポリオ、My Rotary デスク等

販売ブース：オクトン、フジマキネクタイ、生駒時計店

今回の地区大会は、両日とも、本会議は午後からの開会として、閉会に至るまで一体感のあるスピーディな進行を優先させたいと考えています。その結果として、お弁当の配布は省かせて頂き、参加登録料は、前年度の 4,000 円から 2,000 円にと値下げをさせていただきます。

大会会場は、JR 和歌山駅と駅ビル、近鉄百貨店に隣接しており、会場付近でのお食事場所は相当数あります。また、自動車をご利用になって、お越しいただくメンバーの皆さまには、会場に至るまで郊外型レストランが数多くありますので便利にご利用頂けます。

また、第 2 日目の午前中には、大会会場において「友愛の広場」と「市民公開型の講演会」が予定されています。前日、お泊りのメンバーにも、午前中から地区大会をお楽しみ頂けます。

加えて、第 2 日目の午前中には、「新会員の集い」を開催します。将来のロータリーを担って頂く新しい仲間に提供するプログラムです。ロータリーの歴史や活動を紹介し、昼食も一緒にするなど、地区内の仲間たちとの楽しい交流を図ります。

地区大会記念ゴルフ大会

開催日：2018年10月10日（水） 予約は160人

場 所：大阪ゴルフクラブ

名門コースでゴルフを通した親睦交流を深めましょう。

地区概況

地区概況 1.

堺市	837,603	149.82	5,590.73	和歌山市	362,163	208.84	1,734.16	白浜町	21,192	200.98	105.44
岸和田市	193,637	72.68	2,664.24	海南市	51,112	101.06	505.76	上富田町	15,047	57.37	262.28
泉大津市	75,551	14.31	5,279.59	橋本市	62,941	130.55	482.12	すさみ町	4,011	174.46	22.99
貝塚市	88,345	43.93	2,011.04	有田市	27,963	36.89	758.01	那智勝浦町	15,396	183.31	83.99
泉佐野市	100,649	56.51	1,781.08	御坊市	24,414	43.91	556	太地町	3,046	5.81	524.27
富田林市	112,993	39.72	2,844.74	田辺市	73,724	1,026.91	71.79	古座川町	2,749	294.23	9.34
河内長野市	105,872	109.63	965.72	新宮市	28,749	255.23	112.64	北山村	432	48.2	8.96
松原市	120,253	16.66	7,218.07	紀の川市	61,850	228.21	271.02	串本町	16,243	135.67	119.72
和泉市	185,968	84.98	2,188.37	岩出市	53,459	38.51	1,388.18	大阪計	2,348,910	884.69	
羽曳野市	111,902	26.45	4,230.70	紀美野町	8,989	128.34	70.04	和歌山計	953,924	4,724.71	
高石市	56,583	11.3	5,007.35	かつらぎ町	16,686	151.69	110	合計	3,302,834	5,609.40	
藤井寺市	65,075	8.89	7,320.02	九度山町	4,295	44.15	97.28				
泉南市	62,076	48.98	1,267.37	高野町	3,279	137.03	23.93				
大阪狭山市	57,993	11.92	4,865.18	湯浅町	11,960	20.8	575				
阪南市	53,886	36.17	1,489.80	広川町	7,059	65.33	108.05				
忠岡町	17,187	3.97	4,329.22	有田川町	26,245	351.84	74.59				
熊取町	44,304	17.24	2,569.84	美浜町	7,391	12.77	578.78				
田尻町	8,377	5.62	1,490.57	日高町	7,666	46.19	165.97				
岬町	15,730	49.18	319.85	由良町	5,738	30.94	185.46				
太子町	13,634	14.17	962.17	印南町	7,949	113.62	69.96				
河南町	16,027	25.26	634.48	みなべ町	12,561	120.28	104.43				
千早赤阪村	5,265	37.3	141.15	日高川町	9,615	331.59	29				

大阪 2,348,910
和歌山 953,924
全体 3,302,834

2016年10月1日推計

クラブ名	2003年	2017年	純増数	クラブ名	2003年	2017年	純増数	クラブ名	2003年	2017年	純増数	クラブ名	2003年	2017年	純増数
有田	51	26	-25	海南	65	23	-42	那智勝浦	23	16	-7	新宮	65	51	-14
有田南	46	27	-19	海南東	71	39	-32	大阪金剛	0	16	16	白浜	30	10	-20
有田2000	26	17	-9	海南西	34	19	-15	大阪狭山	6	11	5	忠岡	21	0	-21
ワールド大阪 ロータリーEクラブ	0	25	25	貝塚	39	17	-22	りんくう泉佐野	38	17	-21	太子	11	16	5
ROTARY E-Club Sunrise of Japan	0	13	13	貝塚コスモス	33	11	-22	堺	93	58	-35	高石	44	27	-17
藤井寺	21	0	-21	関西国際空港	45	20	-25	堺フェニックス	40	80	40	高師浜	33	12	-21
藤井寺しゅら	19	0	-19	河内長野	37	19	-18	堺東	42	26	-16	田辺	87	85	-2
御坊	69	42	-27	河内長野東	34	21	-13	堺フラワー	0	3	3	田辺はまゆう	28	37	9
御坊東	25	16	-9	河内長野 高野街道	0	14	14	堺北西	27	0	-27	田辺東	58	47	-11
御坊南	46	28	-18	岸和田	79	28	-51	堺泉ヶ丘	30	20	-10	富田林	38	33	-5
羽曳野	34	15	-19	岸和田東	67	38	-29	堺北	43	30	-13	富田林南	32	10	-22
羽衣	27	15	-12	岸和田北	47	0	-47	堺南	44	11	-33	打田	15	0	-15
阪南	30	0	-30	岸和田南	35	10	-25	堺中	42	21	-21	和歌山	71	64	-7
橋本	51	49	-2	粉河	44	19	-25	堺南西	17	0	-17	和歌山アゼリア	38	32	-6
橋本紀ノ川	22	0	-22	高野山	31	17	-14	堺西	32	0	-32	和歌山東	64	42	-22
岩出	42	29	-13	KUMATORI 向日葵	0	7	7	堺おいずみ	36	30	-6	和歌山城南	51	42	-9
和泉	46	27	-19	串本	18	12	-6	堺清陵	29	21	-8	和歌山北	72	37	-35
和泉南	46	34	-12	松原	54	17	-37	堺泉北	36	0	-36	和歌山南	98	77	-21
泉大津	56	41	-15	松原中	33	29	-4	堺東南	19	8	-11	和歌山中	46	27	-19
泉佐野	50	26	-24	美原	30	6	-24	泉南	28	0	-28	和歌山西	39	12	-27
小計	707	430	-277	小計	796	366	-430	小計	625	368	-257	和歌山東南	49	41	-8
												小計	990	702	-288
												合計	3118	1866	-1252

地区概況 2.

会員数30人未満クラブ

2017.3

	地区	エリア	地区内 クラブ数	30人未満 クラブ数	30人 クラブ割合
1	2640	大阪府南部・和歌山	69	47	68.1%
2	2540	秋田	42	28	66.7%
3	2520	岩手・宮城	79	51	64.6%
4	2570	埼玉西北	51	27	52.9%
5	2830	青森	40	21	52.5%

当地区、10の課題

- ①地区の混乱に終止符を
- ②会員減少：かつては4000人目前、現在は1980人
- ③小規模クラブの増加
- ④ロータリー財団寄付：年次寄付ゼロクラブの解消
- ⑤ロータリー財団補助金：補助金事業の推進
- ⑥米山奨学会寄付：一人当たり金額の低下
- ⑦地区予算のひっ迫
- ⑧青少年奉仕関連事業：会員減少とともに厳しさを増す
- ⑨ガバナー事務所の固定化
- ⑩デジタル化の遅滞：個人のMy Rotary 事務局のRotary Club Centr



インスピレーションに
なろう

分区分と担当ガバナー補佐

1 分 区	2 分 区	3 分 区	4 分 区
串本 那智勝浦 新宮 白浜 田辺 田辺東 田辺はまゆう  新井康司 (田辺)	有田 有田南 有田 2000 御坊 御坊東 御坊南 海南 海南東 海南西  谷脇良樹 (海南東)	Rotary E-Club Sunrise of Japan 和歌山 和歌山アゼリア 和歌山東 和歌山城南 和歌山中 和歌山北 和歌山南 和歌山東南 和歌山西  豊田泰史 (和歌山南)	橋本 岩出 河内長野高野街道 粉河 高野山  高梨晃瑞 (高野山)
5 分 区	6 分 区	7 分 区	8 分 区
羽曳野 河内長野 河内長野東 松原 松原中 美原 大阪狭山 太子 富田林 富田林南  浅岡善彦 (太子)	ワールド大阪 ロータリーEクラブ 泉佐野 貝塚 貝塚コスモス 関西国際空港 岸和田 岸和田東 岸和田南 KUMATORI 向日葵 りんくう泉佐野  藤井秀香 (岸和田東)	羽衣 和泉 泉大津 和泉南 大阪金剛 高石 高師浜  下迫浩之 (羽衣)	堺 堺東 堺フラワー 堺泉ヶ丘 堺中 堺北 堺おおいずみ 堺フェニックス 堺清陵 堺南 堺東南  寺崎勝彦 (堺)

幹事別担当委員会

代表幹事：

山 本 進 三（和歌山東）	（出納統括、事務所統括）、地区財務、IT、情報規定
---------------	---------------------------

副代表幹事：

上 松 瀬 洋（堺東）	（次年度対応）、地区戦略計画、会員増強・維持
瀬 川 良 浩（和歌山）	（地区大会、ゴルフ大会統括）、緊急医療体制
脇 坂 三 蔵（和歌山）	（人事統括）、オン・ツー・ハンブルグ、米山記念奨学

特別幹事：

中 野 一 郎（堺清陵）	国際奉仕
初 田 隆 生（和歌山北）	クラブ奉仕、ロータリー財団、ガバナー月信
丸 山 信 仁（御坊）	青少年奉仕、危機管理

幹 事：

太 田 恵 示（和歌山北）	職業奉仕
岡 本 弥 生（河内長野高野街道）	インターアクト、雑誌・公共イメージ
海 瀬 隆太郎（和歌山）	米山記念奨学
角 谷 芳 伸（和歌山東）	研修、社会奉仕
佐 藤 義 記（和歌山東）	研修、クラブ奉仕
中 島 章 雄（和歌山）	ローターアクト
福 辺 昌 紀（和歌山）	青少年交換
村 田 弘 至（和歌山）	青少年・ライラ
吉 岡 恵 美（和歌山アゼリア）	雑誌・公共イメージ

エレクト年度での会議・行事

1月14日(日)～21日(日)

サンディエゴ国際協議会(ガバナーエレクト)

1月14日(日) けやき ONE

13:00-15:00 青少年・米山委員会 会計セミナー

1月27日(土) 華月殿

10:00-12:00 第2回ガバナー補佐予定者、幹事予定者合同会議

2月10日(土) けやき ONE

11:00-12:30 第3回ガバナー補佐予定者、幹事予定者合同会議

2月25日(日) ダイワロイネットホテル和歌山

10:30-12:00 ガバナー補佐予定者、幹事予定者打ち合わせ

13:00-17:00 地区チーム研修セミナー

3月3日(土) ダイワロイネットホテル和歌山

10:30-11:30 第4回ガバナー補佐予定者、幹事予定者合同会議

13:00-16:30 PETS ①

3月18日(日) けやき ONE

13:00-15:00 第5回ガバナー補佐予定者、幹事予定者合同会議

3月25日(日) ダイワロイネットホテル和歌山

11:00-12:00 ガバナー補佐予定者、幹事予定者打ち合わせ

13:00-16:30 PETS②

17:00-18:30 任意懇親会

4月14日(土) 和歌山大学

13:00-16:00 第6回ガバナー補佐予定者、幹事予定者合同会議

4月22日(日) 和歌山大学

9:30-10:00 地区研修・協議会 登録受付

10:00-16:00 地区研修・協議会

5月26日(土) けやき ONE

13:00-16:00 第7回ガバナー補佐予定者会議

6月9日(土) 新阪急ホテル

13:00-17:00 四地区(2640、2660、2670、2680) 合同地区委員会

6月17日(日) ホテルアバローム紀の国

10:00-11:00 第7回幹事予定者会議

11:00-12:00 第8回ガバナー補佐予定者会議

13:00-13:30 クラブ会長エレクト会議 登録受付

13:30-15:30 クラブ会長エレクト(セミナー) 会議

主要予定表及びクラブ周年行事予定一覧

7月14日(土)	13:30-15:30	第1回ガバナー補佐会議	けやき ONE
8月11日(土)	13:30-15:30	第2回ガバナー補佐会議	けやき ONE
9月1日(土)	10:30-12:30	第3回ガバナー補佐会議	華月殿
	13:30-15:30	クラブ会長会議	華月殿
10月6日(土)	13:30-15:30	第4回ガバナー補佐会議	けやき ONE
10月10日(水)		地区大会ゴルフ大会	大阪ゴルフクラブ
10月27日(土)～28日(日)		地区大会	ホテルグランヴィア和歌山
12月1日(土)	13:30-15:30	第5回ガバナー補佐会議	けやき ONE
1月10日(木)		堺9RC新春合同例会	アゴーラ リージェンシー堺
1月12日(土)	13:30-15:30	第6回ガバナー補佐会議	けやき ONE
2月2日(土)	13:30-15:30	第7回ガバナー補佐会議	けやき ONE
3月2日(土)	13:30-15:30	第8回ガバナー補佐会議	けやき ONE
4月6日(土)	13:30-15:30	第9回ガバナー補佐会議	けやき ONE
5月11日(土)	13:30-15:30	第10回ガバナー補佐会議	けやき ONE
6月1日(土)～5日(水)		ロータリー国際大会	ハンブルグ
6月22日(土)	13:30-15:30	第11回ガバナー補佐会議	けやき ONE

2018-2019 年度 クラブ周年行事予定一覧

クラブ名	日 時	行 事 名	場 所
堺おおいずみ	2018年10月31日(水)	創立34周年記念例会	ホテル・アゴーラ リージェンシー堺
和歌山東	2019年 2月23日(土)	創立60周年記念式典	ダイワロイネットホテル和歌山
貝塚	2019年 2月予定	創立55周年記念例会	
堺清陵	2019年 3月 3日(日)	創立30周年記念式典	ホテル・アゴーラ リージェンシー堺
和歌山北	2019年 4月13日(土)	創立40周年記念式典	ホテルグランヴィア和歌山
有田	2019年 5月12日(日)	創立60周年記念式典	橘家(たちばなや)
河内長野 高野街道	2018年11月11日(日) 予定	創立 5 周年記念例会	K-高野街道ロータリークラブ スマイルファーム
岸和田	未 定	創立65周年記念例会	
御坊	未 定	創立65周年記念例会	
関西国際空港	未 定	創立22周年記念例会	ホテル日航関西空港「白鳥の間」
岸和田南	未 定	創立20周年記念例会	未定

2018－2019 年度 ガバナー公式訪問予定

訪問予定日		クラブ名	例会時間
7月19日	木	和歌山城南	18:30
7月20日	金	和歌山南	12:30
		和歌山中	19:00
7月23日	月	堺南	12:30
		太子	19:30
7月24日	火	串本	12:30
7月25日	水	堺おおいずみ	12:30
		堺中	18:30
7月26日	木	富田林	12:30
		大阪狭山	18:30
7月27日	金	御坊	12:30
7月30日	月	和歌山北	12:30
7月31日	火	高石	12:30
8月1日	水	新宮	12:30
8月2日	木	那智勝浦	12:30
8月3日	金	河内長野	12:30
8月6日	月	和歌山アゼリア	12:10
8月7日	火	堺東	12:30
		堺泉ヶ丘	18:30
8月8日	水	海南	12:30
		有田 2000	19:00
8月9日	木	堺	12:30
		堺東南	18:30
8月10日	金	泉大津	12:30
8月20日	月	海南東	12:30
8月21日	火	関西国際空港	12:30
8月22日	水	岸和田	12:30
		河内長野東	18:30
8月23日	木	高師浜	12:30
		羽衣	18:30
8月24日	金	岸和田東	13:00
8月28日	火	貝塚	12:30
8月29日	水	貝塚コスモス	12:30
		羽曳野	16:00
8月30日	木	泉佐野	12:30
		岸和田南	19:00

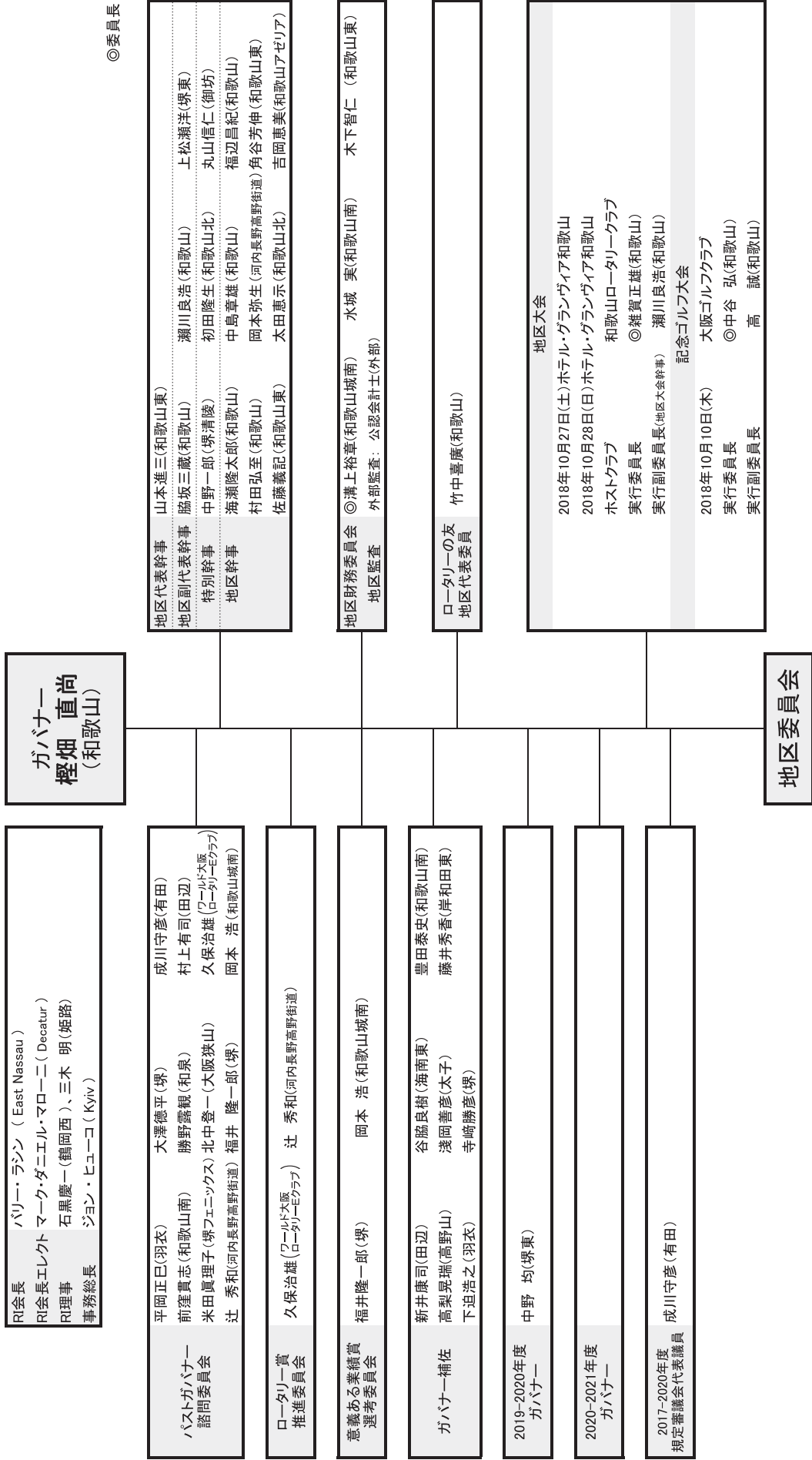
訪問予定日		クラブ名	例会時間
8月30日	木	泉佐野	12:30
		岸和田南	19:00
8月31日	金	高野山	12:30
9月4日	火	松原	12:30
9月5日	水	和歌山西	12:30
		和歌山東南	18:30
9月6日	木	田辺	12:30
9月7日	金	白浜	12:30
9月8日	土	堺フラワー	18:30
		堺フェニックス	
9月11日	火	御坊南	12:30
9月12日	水	田辺東	12:30
		御坊東	18:30
9月13日	木	橋本	12:30
		河内長野高野街道	19:30
9月14日	金	堺北	12:30
9月18日	火	有田南	12:30
		田辺はまゆう	18:30
9月19日	水	粉河	12:30
		松原中	18:30
9月26日	水	和泉	12:30
		りんくう泉佐野	18:30
9月27日	木	和歌山東	12:30
		堺清陵	18:00
9月29日	土	KUMATORI 向日葵	12:00
10月4日	木	岩出	12:30
		海南西	19:00
10月5日	金	美原	12:30
10月11日	木	有田	12:30
		大阪金剛	19:00
10月13日	土	Rotary E-Club Sunrise of Japan	
10月17日	水	ワールド大阪 ロータリーEクラブ	18:30
10月18日	木	和泉南	18:30
10月25日	木	富田林南	19:00
11月6日	火	和歌山	12:30

2018－2019 年度 クラブ会長・幹事一覧

クラブ名	会長名	幹事名
有田	上野山栄作	嶋田 崇
有田 2000	南 良暢	永石 睦巳
有田南	大原 裕	赤田 修己
ワールド大阪 ロータリーEクラブ	原田 秀昭	門田 知也
Rotary E-Club Sunrise of Japan	田原 和己	藤本 竜太
御坊	古久保泰男	宮所 忠喜
御坊東	松本 政彦	栗林 久一
御坊南	坂井 和夫	前田 達也
羽曳野	川口 正	八尾 清隆
羽衣	納谷 政志	谷野 一彦
橋本	中村 嘉宏	重岡 昌吾
岩出	中村 寛	藤岡 昭彦
和泉	藤田 正彦	富岡 裕史
和泉南	道川 豊	嘉手納良和
泉大津	藤野 修次	寺田 敏也
泉佐野	安部川 信	脇田 拓也
海南	三上 秀信	川村 仁志
海南東	山畑 弥生	中村 俊之
海南西	神出 直治	高田 博司
貝塚	奥田 稔	川崎 武
貝塚コスモス	川崎 晃生	安野 和子
関西国際空港	高橋 信行	番匠谷光晴
河内長野	大北 和繁	片山 雅一
河内長野東	大宅 和公	辻 展幸
河内長野高野街道	飯阪 保	安井 史郎
岸和田	宇野 芳孝	櫻井 昇
岸和田東	辻林 一郎	近江 和代
岸和田南	西村 滋二	松林 俊和
粉河	岡 智恵子	中谷 新治
高野山	近藤 大玄	尾上 恵治
KUMATORI 向日葵	番匠 博	番匠 琢磨
串本	山本 憲明	和田 俊一
松原	妻谷 憲一	山内 修
松原中	宮本 信宏	前田 貴彦

クラブ名	会長名	幹事名
美原	脇田 裕行	泉並 正
那智勝浦	濱 修一	松下裕次郎
大阪金剛	伊原 郁夫	酒谷 敏康
大阪狭山	上田 俊夫	雪本 孝治
りんくう泉佐野	町谷 卓男	八田 眞弓
堺	神山 紀夫	内藤 早苗
堺東	吉村登志子	芝山 秀樹
堺フラワー	東 秀昭	久保木紀男
堺泉ヶ丘	角谷 勝男	風元 直行
堺中	松本 恭宣	根来 隆志
堺北	澤井 久和	坂田 兼則
堺おおいずみ	姫野 晃	松葉 健治
堺フェニックス	鈴木 順也	曲 航平
堺清陵	吉村 誠治	田辺 弘樹
堺南	物種 利仁	中田 眞豪
堺東南	鶴 啓之	大潮 良二
新宮	湊口 博之	岡 知行
白浜	北 裕喜彦	片田 和雄
太子	辻元 潤	平山 悟史
高石	中井 博文	古川 誠司
高師浜	永山 健二	小林 英樹
田辺	野村 富也	岩本 浩典
田辺東	武田 静也	野村 憲司
田辺はまゆう	北山 和弘	寺本 匡
富田林	上野 克己	猪阪 成宏
富田林南	土井 彰	越井 康之
和歌山	木綿 紀文	中谷 晃也
和歌山アゼリア	黒田 忠嗣	小阪 知
和歌山東	吉田 篤生	乾 敦雄
和歌山城南	瀧口 博士	大久保浩美
和歌山中	大平 洋和	奥村 典生
和歌山北	有田 佳秀	山下 茂男
和歌山南	三木 菊夫	柴田 哲男
和歌山東南	中岡 隆文	塩崎 和仁
和歌山西	石塚 宏介	安井 健

2018-2019年度 国際ロータリー 第2640地区 組織図



2018－2019年度 国際ロータリー 第2640地区委員会組織表

ガバナー 榎畑 直尚 (和歌山)

五大奉仕部門				ロータリー財団部門	米山記念奨学部門	情報規定部門
研修委員会 ◎成川 守彦 (有田) ○辻 秀和 (河内長野高野街道) 上野山英樹 (有田)	クラブ奉仕委員会 ◎矢倉甚兵衛 (串本) 小竹伸和 (御坊)	国際奉仕委員会 ◎中野一朗 (堺清陵) ○林 正 (和歌山中) 古谷典子 (田辺) 喜多啓允 (橋本) 脇村富士夫 (田辺)	青少年奉仕委員会 ◎丸山信仁 (御坊) ○阪井梓博 (堺泉ヶ丘)	ロータリー財団委員会 ◎初田隆生 (和歌山北) ○山本唯二 (和歌山東南)	米山記念奨学委員会 ◎近森裕子 (堺) ○淡野勝也 (高石) ○谷野一彦 (羽衣)	情報規定委員会 ◎北岡 満 (富田林) 西尾幸祐 (堺おいずみ) 石津嗣彦 (和歌山) 藤井幹雄 (和歌山) 成川守彦 (有田) 前窪真志 (和歌山南) 東野裕暢 (堺)
地区戦略計画委員会 ◎西谷 稔 (堺中) ○豊田泰史 (和歌山南) 榎畑直尚 (和歌山) 中野 均 (堺東) 中野一郎 (堺清陵) 初田隆生 (和歌山北) 寺下 卓 (海南東) 吉田 裕 (橋本) ガバナー・ミニー	会員増強・維持委員会 ◎川口 正 (羽曳野) 中谷友紀 (和歌山) 小池佳史 (御坊東) 奥野真一 (堺東) 雑誌・公共イメージ委員会 ◎豊岡 敬 (富田林) 豊田英三 (和歌山) 脇村重徳 (有田)	社会奉仕委員会 ◎坂東 剛 (高石) ○笹島良雄 (和歌山東) 松本敏江 (河内長野高野街道) 橋爪誠治 (有田)	青少年交換委員会 ◎水崎哲男 (岩出) ○田中博章 (御坊) ○米澤清和 (大坂狭山) 米澤美保 (大坂狭山) 田中正三 (堺南) 幸阪信男 (大坂狭山) 田端隆彦 (員塚コスモス) 間宮美穂 (太子) 北畑博史 (和歌山南) 植田淳司 (粉河)	財団補助金小委員会 ◎花田宗弘 (海南東) 佐藤憲成 (泉佐野) 上野雅巳 (和歌山) 新藤整市 (田辺) 中元耕一郎 (有田)	米山選考小委員会 ◎西村元秀 (堺泉ヶ丘) 海瀬隆太郎 (和歌山) 松山雅昭 (橋本) 橋本拓也 (有田)	
オン・ツー・ハンブルグ委員会 ◎脇坂三蔵 (和歌山) 川端貞喜 (和歌山) 河村秀樹 (和歌山) 吉田弘毅 (和歌山)	IT委員会 ◎寺下 卓 (海南東) 田辺弘樹 (堺清陵) 岡本 博 (田辺東) 野島好史 (和歌山南) 小池正幸 (御坊) 前田貴彦 (松原中) 肥後英樹 (岸和田) 中谷新治 (粉河) 渡辺万寿 (泉大津)	職業奉仕委員会 ◎山下茂男 (和歌山北) ○角谷浩二 (和歌山南) 藤林範員 (有田南)	インター・アクト委員会 ◎近藤本淳 (高野山) ○木本圭二 (松原中) ○森口和信 (泉大津) 辻 俊之 (橋本) 安井史郎 (河内長野高野街道) 電 和夫 (大坂金剛) 山本 保 (堺東南) 物種唯修 (堺清陵) 辰巳泰啓 (富田林)	財団資金推進小委員会 ロータリー平和センター担当 ◎山本唯二 (和歌山東南) 吉野惣太 (堺泉ヶ丘)	米山寄付増進小委員会 ◎木村勝次 (田辺) 木畑 清 (堺北) 玉井洋司 (田辺) 垣内欣久 (有田南)	
緊急医療体制委員会 ◎瀬川良浩 (和歌山) 上野雅巳 (和歌山)	RL委員会 ◎横山素夫 (富田林) 浅岡善彦 (太子) 西尾幸祐 (堺おいずみ)	ロータリー・アクト委員会 ◎永野祥司 (岸和田) ○寺西直樹 (堺) ○中西秀文 (海南東) 中島章雄 (和歌山) 道徳弘明 (河内長野) 山本博章 (泉大津) 青少年・ライラ委員会 ◎橋本竜也 (富田林) ○近藤大玄 (高野山) ○澤井久和 (堺北) ○澤田雅之 (粉河) 横田達夫 (田辺) 細川幸三 (御坊東) 松浦 薫 (和歌山東南) 甚野 治 (泉佐野) 山崎昌宏 (和泉南)	ロータリー・オ・プラス小委員会 ◎井手良明 (和歌山城南) 藤田隆生 (堺東)	財団学友小委員会 ◎高寺 壽 (泉大津) 角 幸彦 (御坊)	財団資金推進小委員会 ◎高寺 壽 (泉大津) 角 幸彦 (御坊)	
危機管理委員会 ◎福井隆一郎 (堺) ○豊岡 敬 (富田林) 中野 均 (堺東) 藤井秀香 (岸和田東) 丸山信仁 (御坊) 木下智仁 (和歌山東) 水崎哲男 (岩出) 近藤本淳 (高野山) 永野祥司 (岸和田) 橋本竜也 (富田林) 吉岡恵美 (和歌山アゼリア) 近森裕子 (堺)	財団監査委員会 ◎岡本 浩 (和歌山城南) 矢倉甚兵衛 (串本)	委員会 ◎委員長 ○副委員長	ロータリー・アクトクラブ 【スポンサークラブ(7)】 御坊(1) 堺(1) 河内長野(1) 岸和田(1) 泉大津(1) 松原(1) 高石(1)	インター・アクトクラブ 【スポンサークラブ(10)】 高石(2) 河内長野(1) 富田林(1) 橋本(1) 高野山(1) 堺東南(1) 松原中(1) 堺フェニックス(2) 大阪金剛(1) 堺清陵(1)		

2018－2019 年度 ロータリー財団年次基金及び 米山記念奨学会への寄付金目標額

1. ロータリー財団年次基金寄付

ロータリー財団寄付金については、今年度と同額の目標額を設定させていただきます。
各クラブのご理解とご協力をお願い致します。

ロータリー財団年次基金寄付、一人当たり 200 ドルとポリオ・プラス 10 ドルをお願い致します。

2. 米山記念奨学会への寄付

米山記念奨学会寄付金については、今年度と同額の目標を設定させていただきます。

各クラブのご理解とご協力をお願い致します。一人当たり普通寄付金 6,000円に加えて
特別寄付金を 9,000円、合計 15,000円です。

2018－2019 年度 地区資金分担金

1. 地区基本賦課金

会員一人あたり 20,000円

上半期（7月1日） 10,000円（7月2日～9月30日入会者は5,000円）

下半期（1月1日） 10,000円（1月2日～3月31日入会者は5,000円）

2. 地区大会賦課金

会員一人あたり 5,000円（7月1日）

3. 地区大会登録料

参加者一人あたり 2,000円

地区大会は両日とも午後からの開催を予定しており、弁当は含まれない前提での登録料算定となっております。

会場のホテルグランヴィア和歌山は、JR 和歌山駅の駅ビルと近鉄百貨店に隣接していますので、昼食を会場付近でとお考えの際には、それら施設の飲食店をご利用下されば便利かと存じます。

（備 考）

地区会員数を 1,900名として予算収入に計上しています。

2018－2019 年度 収支予算書（案）

収入の部		17～18予算額	18～19予算額	差 額	摘 要
前年度繰越金		10,000,000	8,540,000	-1,460,000	
R I 交付金		1,500,000	1,500,000	0	
地区賦課金		38,000,000	38,000,000	0	20000円×1900人
地区大会賦課金		9,500,000	9,500,000	0	5000円×1900人
P E T S ・地区協議会クラブ負担金		0	0	0	
P E T S ・地区協議会余剰金				0	
ガバナーエレクト事務所開設初期費用		0	0	0	
世界社会奉仕ファンド剰余金繰入		0	0	0	
合 計		59,000,000	57,540,000	-1,460,000	
支出の部		17～18予算額	18～19予算額	差 額	
委員会 経費		110,000	110,000	0	
諮問委員会		100,000	100,000	0	
ガバナー指名委員会		0	0	0	
R I 会長賞・意義ある業績賞選考委員会		10,000	10,000	0	
クラブ奉仕関連		400,000	400,000	0	
情報規定委員会		100,000	100,000	0	
会員増強・維持委員会		100,000	100,000	0	
雑誌・公共イメージ委員会		100,000	100,000	0	
IT委員会		100,000	100,000	0	
その他委員会		0	0	0	
国際奉仕関連		100,000	100,000	0	
国際奉仕委員会		100,000	100,000	0	
職業奉仕関連		100,000	100,000	0	
職業奉仕委員会		100,000	100,000	0	
社会奉仕関連		100,000	100,000	0	
社会奉仕委員会		100,000	100,000	0	
赤十字協力金		0	0	0	
青少年奉仕関連		10,000,000	10,300,000	300,000	
青少年奉仕委員会		100,000	100,000	0	
青少年・R Y L A 委員会		1,000,000	1,200,000	200,000	
ローター・アクト委員会		900,000	900,000	0	
インター・アクト委員会		3,000,000	3,000,000	0	
青少年交換委員会		5,000,000	5,100,000	100,000	
ロータリー財団関連		200,000	200,000	0	
奨学金委員会（学友）		50,000	50,000	0	
研究グループ交換等委員会		0	0	0	
セミナー設営・研修費		150,000	150,000	0	
国際協議会参加補助金		0	0	0	
米山関連		150,000	150,000	0	
米山記念奨学委員会		150,000	150,000	0	
会議費		2,000,000	950,000	-1,050,000	
地区チーム研修セミナー		200,000	0	-200,000	
地区幹事会		200,000	50,000	-150,000	
ガバナー補佐会議		200,000	100,000	-100,000	
会長会議		900,000	300,000	-600,000	9月開催
P E T S 地区協議会等		0	0	0	
ガバナー連絡会議（交通費）		500,000	500,000	0	
各種補助・協力金		13,700,000	14,088,500	388,500	
ロータリー文庫協力金		500,000	570,000	70,000	@300×1900人
ガバナー会協力金		500,000	408,500	-91,500	@215×1900人
国際平和学生支援協力金		0	50,000	50,000	
GE国際協議会参加補助金		500,000	500,000	0	
GE国際大会参加補助金		500,000	500,000	0	
DG国際大会参加補助金		500,000	0	-500,000	
規定審議会参加補助金		0	500,000	500,000	
RIJYC維持協力金		200,000	380,000	180,000	@200×1900人
R L I 研修		500,000	200,000	-300,000	和歌山大学を利用
新会員の集い		0	100,000	100,000	地区大会2日目午前中に開催予定
米山記念館寄付金		0	380,000	380,000	@200×1900人
世界平和フォーラム広島		0	0	0	
地区大会補助金		9,500,000	9,500,000	0	
交通費・登録料等補助金		1,000,000	1,000,000	0	
地区誌編纂費用引当金		3,000,000	1,000,000	-2,000,000	
地区誌編纂費用引当金		3,000,000	1,000,000	-2,000,000	
各種		27,600,000	26,050,000	-1,550,000	
直前ガバナー記念品		100,000	100,000	0	
ガバナー月信		2,500,000	1,500,000	-1,000,000	年数回の発行
H P 作成費		1,000,000	1,000,000	0	
事務所経費		11,000,000	12,300,000	1,300,000	
新クラブ設立費		0	0	0	
ガバナーエレクト事務所開設準備金		10,000,000	8,150,000	-1,850,000	
予備費、仮払金、その他の収入		3,000,000	3,000,000	0	
次年度繰越金		1,540,000	3,991,500	2,451,500	
合 計		59,000,000	57,540,000	-1,460,000	

ガバナー事務所経費（案）

	(単位:円)	(単位:円)	
費目	17-18年度	18-19年度	備考
人件費	4,500,000	4,000,000	10月より事務員が3名体制となります。 (10月よりエレクト年度が人件費の1/2を負担)
福利厚生費	30,000	100,000	
交通費	600,000	600,000	39,270×12ヶ月、47,230×9ヶ月、6,600×12ヶ月 (10月よりエレクト年度が交通費の1/2を負担)
退職金引当金	200,000	200,000	
計（人件費）	5,330,000	4,900,000	
印刷費	500,000	500,000	
事務用品費	500,000	500,000	
通信費	500,000	500,000	
慶弔見舞金	600,000	600,000	
新聞図書費	50,000	50,000	
振込手数料	100,000	100,000	
賃借料	0	1,950,000	保証金、家賃、共益費、駐車場代(3台) (10月よりエレクト年度が賃借料の1/2を負担)
事務所警備費	200,000	0	
修繕費	0	0	
ガバナー交通費	300,000	300,000	
公式訪問交通費	300,000	300,000	
交通費（ガバナー補佐・幹事）	400,000	400,000	
年次報告書			
水道光熱費	200,000	200,000	
運賃			
事務所雑費	200,000	200,000	
外部監査料	150,000	150,000	
支払手数料	100,000	100,000	
ロータリー用品	200,000	200,000	
その他経費			
予備費	1,370,000	1,350,000	
計（事務所）	5,670,000	7,400,000	
合 計	11,000,000	12,300,000	

過年度分収支一覧表

収入の部	10～11決算額 (米田年度)	11～12決算額 (大澤年度)	12～13決算額 (北中年度)	13～14決算額 (久保年度)	14～15決算額 (辻年度)	15～16決算額 (辻年度)	16～17決算額 (福井年度)
前年度繰越	46,215,620	43,597,126	26,183,517	23,384,690	1,503,645	3,815,409	14,398,964
RIよりの交付金	2,163,902	1,590,397	1,544,000	1,561,700	2,145,264	2,095,200	2,165,040
地区資金	29,162,250	0	21,829,100	0	22,884,000	27,548,000	38,394,000
地区大会賦課金						5,460,000	5,700,000
PETS・地区協議会クラブ負担金						5,740,000	
ガバナーエレクト事務所開設初期費用						5,850,000	
利子収入	10,905	2,589	6,657	3,076	1,443	1,323	
災害非常時積立ファンド取崩し収入	0	0	0	430,563	0		
地区誌編集積立金 取崩し収入	0	0	0	7,511,792	0		
国際交流及び青少年ファンド余剰金	0	0	0	0	97,336		
Peace絆復興支援ファンド余剰金	0	0	0	0	1,798,000		
ライラ特別分担金余剰金	0	0	0	248,601	308,630		
特別寄付金収入	0	3,300,000	0	0	0		
米山記念奨学ファンド取崩し収入	0	0	0	1,252,555	0		
世界社会奉仕ファンド剰余金繰入	0	8,833,490	0	0	0		
PETS・地区協議会余剰金	344,677	211,300	1,951,650	478,343	760,945		
社会奉仕協力金 取崩し収入	0	0	0	1,260,720			
社会奉仕エイズデー協力金	0	0	0	0	11,800		
その他収入	0	170,253	0	0	0	1,595,112	5,981,481
雑収入	50,000	0	0	2,398,250	0		475,946
合計	77,947,354	57,705,155	51,514,924	38,530,290	29,511,063	52,105,044	67,115,431
支出の部	10～11決算額 (米田年度)	11～12決算額 (大澤年度)	12～13決算額 (北中年度)	13～14決算額 (久保年度)	14～15決算額 (辻年度)	15～16決算額 (辻年度)	16～17決算額 (福井年度)
委員会経費	706,734	39,270	43,312	111,818	0	0	0
諮問委員会	641,114	39,270	43,312	31,185	0	0	0
ガバナー指名委員会	65,620	0	0	5,910	0	0	0
ガバナー投票委員会	0	0	0	74,723	0	0	0
バストガバナー審議会	0	0	0	0	0	0	0
意義ある業績賞選考委員会	0	0	0	0	0	0	0
クラブ奉仕関連	904,740	1,044,455	1,585,525	1,045,000	122,176	239,662	108,088
情報規定委員会	0	1,004,455	0	0	0	117,125	0
会員増強・維持委員会	41,840	40,000	0	0	80,182	42,537	108,088
雑誌・公共イメージ委員会	762,900	0	1,585,525	1,045,000	41,994	40,000	0
雑誌・広報、IT委員長会議	100,000	0	0	0			
IT委員会	0	0	0	0	0	40,000	
国際奉仕関連	235,200	0	0	0	0	65,100	43,586
世界奉仕委員会	235,200	0	0	0	0	65,100	43,586
職業奉仕関連	377,325	0	29,400	0	32,658	32,463	84,337
職業奉仕委員会	377,325	0	29,400	0	32,658	32,463	84,337
社会奉仕関連	3,442	0	44,956	0	66,783	72,037	62,095
社会奉仕委員会	3,442	0	44,956	0	66,783	72,037	62,095
青少年奉仕関連	3,203,393	5,238,346	5,015,418	5,220,566	4,004,051	8,853,859	9,020,958
青少年・RYLA委員会	165,300	0	124,400	131,750	101,371	1,092,803	1,189,486
ロータークラブ委員会	1,301,000	1,790,798	1,208,196	1,505,203	720,000	353,031	288,303
インターアクト委員会	1,106,560	2,226,699	2,591,647	2,516,396	1,974,619	3,037,835	2,913,512
青少年交換委員会	630,533	1,220,849	1,091,175	1,067,217	1,208,061	4,370,190	4,629,657
ロータリー財団関連	428,005	685,241	1,568,765	0	640,472	111,592	175,568
奨学金委員会(学友 他)	245,413	44,866	0	0	0		
研究グループ委員会	182,592	640,375	0	0	0		
セミナー運営・研修費	0	0	1,268,765	0	468,472	82,692	175,568
会議費	0	0	0	0	10,800		
交通費	0	0	0	0	160,200	28,900	
新聞図書費	0	0	0	0	1,000		
国際協議会参加補助金	0	0	300,000	0	0		
米山関連	0	0	110,000	0	0	1,706	0
米山記念奨学委員会	0	0	110,000	0	0	1,706	0
会議費	4,214,480	3,325,066	1,869,038	2,804,543	2,878,549	6,791,289	495,393
IM(インターシティミーティング)	165,500	0	0	424,249	217,249		
地区チーム研修セミナー	847,731	0	0	424,249	217,249	85,290	82,520
PETS・地区協議会等						5,740,000	
地区幹事会	62,737	0	0		0		5,676
ガバナー補佐経費	1,123,564	961,860	972,400	676,000	1,003,099	109,283	76,000
会長会議	198,744	179,025	0	310,267	456,062	470,466	191,197
その他会議費	231,394	1,216,121	593,638	454,310	242,727		
その他交通費	0	0	0	467,235			
ガバナー連絡会議(旅費)	1,584,810	968,060	303,000	472,482	959,412	386,250	140,000
各種補助、協力金	3,048,915	3,088,562	4,836,690	2,252,525	2,600,781	4,229,996	7,268,754
ロータリー文庫協力金	667,500	634,500	625,350	597,150	30,450	585,900	565,650
ガバナー会協力金	608,450	455,200	416,900	398,100	388,200	222,810	405,795
平和奨学生支援金	0	31,815		30,375	29,610	197,400	0
GE国際協議会参加補助金	0	500,000	500,000	500,000	300,000	300,000	300,000
GE国際大会参加補助金	0	0	800,000	500,000	500,000	110,000	500,000
規定審議会参加補助金	0	0	500,000			500,000	0
RIJYEC維持協力金	221,800	210,800	206,300	196,900	190,800	390,600	377,100
RLI研修	931,249	1,256,247	1,168,940	30,000	1,061,721		
広島平和フォーラム	0	0	619,200				
クラブ会長他会議2回	619,916	0	0				
地区大会補助金	0	0	0	0	100,000	1,923,286	5,120,209
各種	18,762,828	18,100,698	13,027,130	10,514,940	15,350,184	17,308,376	26,038,126
ガバナーエレクト事務所開設初期費用						5,850,000	10,000,000
直前ガバナー記念品	100,000	110,000	100,000	0	0		
ロータリーモーメント冊子作成(月信作成)	0	0	0	0	200,000		
ガバナー月信	315,000	0	315,000	396,000	734,400	300,000	480,000
HP作成	1,580,000	2,018,310	2,019,150	1,842,150	858,950	1,017,850	839,980
事務所経費	13,267,828	14,972,388	9,592,980	8,276,790	12,012,019	8,329,940	14,332,946
予備費	0	0	0	0	544,815	1,810,586	385,200
新クラブ設立費	3,500,000	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000		
福島会議	0	0	0	1,570,568	0	0	0
ロータリー希望の風奨学金へ寄付	0	0	0	2,000,000	0	0	0
他会計への繰入	0	0	0	11,506,685	0	0	0
当該年度の支出計	31,885,062	31,521,638	28,130,234	37,026,645	25,695,654	37,706,080	43,296,905
次年度繰越	46,062,292	26,183,517	23,384,690	1,503,645	3,815,409	14,398,964	23,818,526
合計	77,947,354	57,705,155	51,514,924	38,530,290	29,511,063	52,105,044	67,115,431

※、10～11年度の繰越額と11～12年度受入れ繰越額との差2,465,166円については、10～11年度の決算の際、前年繰越額のうち2,465,166円を「米山ファンドとして控除している」との記載によるものと思われるが、詳細は不明。

※、15～16年度の繰越額は、地区大会分残金3,536,714円及び未収入金525,000円を含んでいるため、一般会計の実質的な繰越額としては、10,337,250円である。

※、16～17年度の繰越額は、地区大会残金の4,116,505円及び回収見込みのない未収入金6,300,000円(450,000円+5,850,000円)を含んだ金額であるため、一般会計の実質的な繰越額としては、金13,402,021円である。(上記の450,000円は、辻年度の未収入金525,000円より福井年度における回収金75,000円を控除した残額である。5,850,000円は、豊澤(辻)年度(15～16年度)の不明金分である。)

3年度の予算比較表

(単位:円)

収入の部	16～17予算額	17～18予算額	18～19予算額
前年度繰越金	(10,337,250)	10,000,000	8,540,000
R I よりの交付金	1,500,000	1,500,000	1,500,000
地区賦課金	38,000,000	38,000,000	38,000,000
地区大会賦課金	5,700,000	9,500,000	9,500,000
PETS・地区協議会クラブ負担金		0	0
PETS・地区協議会余剰金		-	-
ガバナーエレクト事務所開設初期費用		0	0
世界社会奉仕ファンド剰余金繰入		0	-
特別寄付金収入		-	-
その他収入	500,000	-	-
合 計	45,700,000	59,000,000	57,540,000
支出の部	16～17予算額	17～18予算額	18～19予算額
委員会経費	100,000	110,000	110,000
諮問委員会	100,000	100,000	100,000
バストガバナー審議会		0	-
意義ある業績賞選考委員会		10,000	10,000
クラブ奉仕関連	150,000	400,000	400,000
情報規定委員会	50,000	100,000	100,000
会員増強・維持委員会	50,000	100,000	100,000
雑誌・公共イメージ委員会	50,000	100,000	100,000
I T委員会	0	100,000	100,000
国際奉仕関連	50,000	100,000	100,000
国際奉仕委員会	50,000	100,000	100,000
職業奉仕関連	50,000	100,000	100,000
職業奉仕委員会	50,000	100,000	100,000
社会奉仕関連	150,000	100,000	100,000
社会奉仕委員会	50,000	100,000	100,000
赤十字協力金	100,000		
青少年奉仕関連	9,840,000	10,000,000	10,300,000
青少年奉仕委員会		100,000	100,000
青少年・R Y L A委員会	1,500,000	1,000,000	1,200,000
ローターアクト委員会	1,080,000	900,000	900,000
インターアクト委員会	2,760,000	3,000,000	3,000,000
青少年交換委員会	4,500,000	5,000,000	5,100,000
ロータリー財団関連	200,000	200,000	200,000
奨学金委員会(学友 他)	50,000	50,000	50,000
研究グループ委員会		0	0
セミナー設営・研修費	150,000	150,000	150,000
国際協議会参加補助金		0	0
米山関連	50,000	150,000	150,000
米山記念奨学委員会	50,000	150,000	150,000
会議費	1,000,000	2,000,000	950,000
地区チーム研修セミナー	200,000	200,000	0
地区幹事会議	100,000	200,000	50,000
ガバナー補佐会議	200,000	200,000	100,000
会長会議	400,000	900,000	300,000
PETS・地区協議会等		0	0
ガバナー連絡会議(交通費)	100,000	500,000	500,000
各種補助、協力金	7,450,000	13,700,000	14,088,500
ロータリー文庫協力金	500,000	500,000	570,000
ガバナー会協力金	50,000	500,000	408,500
平和奨学生支援金		0	50,000
GE国際協議会参加補助金	300,000	500,000	500,000
GE国際大会参加補助金	500,000	500,000	500,000
DG国際大会参加補助金		500,000	0
規定審議会参加補助金	200,000	0	500,000
RIJYEC維持協力金	200,000	200,000	380,000
RLI研修		500,000	200,000
世界平和フォーラム広島		0	0
新会員地区研修		0	100,000
米山記念館寄付金		0	380,000
地区大会補助金	5,700,000	9,500,000	9,500,000
交通費・登録料等補助金		1,000,000	1,000,000
地区史編集費用引当金		3,000,000	1,000,000
地区史編集費用引当金		3,000,000	1,000,000
各種	26,500,000	27,600,000	26,050,000
直前ガバナー記念品	100,000	100,000	100,000
ガバナー月信	300,000	2,500,000	1,500,000
H P作成	1,000,000	1,000,000	1,000,000
事務所経費	14,600,000	11,000,000	12,300,000
新クラブ設立費		0	0
ガバナーエレクト事務所開設初期費用	10,000,000	10,000,000	8,150,000
予備費	500,000	3,000,000	3,000,000
次年度繰越金	160,000	1,540,000	3,991,500
合 計	45,700,000	59,000,000	57,540,000

ガバナー事務所経費に関する内訳一覧表

(単位:円)

費目	10～11年度 (米田年度)	11～12年度 (大澤年度)	12～13年度 (北中年度)	13～14年度 (久保年度)	14～15年度 (辻年度)	15～16年度 (辻年度)	16～17年度 (福井年度)	17～18年度 (岡本年度)	18～19年度 (檜畑年度)	備考
人件費	4,523,229	3,326,375	3,390,150	4,791,999	4,650,765	3,603,670	7,448,646	4,500,000	4,000,000	9～10年度については、退職金を含む 13～14年度については、事務所借室料・駐車場代・光熱費を含む 17～18年度については、2人体制を予定
福利厚生費(各種保険)	24,714	96,690	184,003		143,147	53,413		30,000	100,000	
交通費								600,000	600,000	
退職金引当金								200,000	200,000	
印刷費	2,265,559		394,425	387,300	942,994	603,491		500,000	500,000	
事務用品費及び消耗品費	1,381,797	1,111,201	1,751,911	380,522	765,244	496,656	2,167,775	500,000	500,000	
通信費	495,012	239,695	364,604	437,221	802,295	336,852	695,926	500,000	500,000	
慶弔見舞金	1,593,000	900,000	814,500	586,512	917,768	750,638		600,000	600,000	
新聞図書費	163,085			15,750	20,840	15,840		50,000	50,000	
振込み手数料	116,730	139,685	154,200	69,604	221,194			100,000	100,000	
賃借料	0	0	0		1,000,000	500,000	2,419,200		1,950,000	9～10年度については、警備料含む
事務所警備料								200,000		
事務所修繕費										
修繕費	199,757				997,500	624,369				
ガバナー交通費								300,000	300,000	
ガバナー公式訪問交通費	800,000	800,000	800,000	413,770				300,000	300,000	13～14年度については、宿泊費を含む
交通費	953,352	690,330	1,101,240		1,205,720	594,084	353,210	400,000	400,000	
レンタルサーバー費										
年次報告書										
水道光熱費	313,083	203,921	276,300		344,552	173,099	656,090	200,000	200,000	
運賃	205,205	354,935	220,990	190,682						
事務所経費		309,556	242,523				267,667	200,000	200,000	
林事務所経費 (330万円特別寄付金収入充当)		6,800,000	-101,866							
外部監査料				100,000		108,000		150,000	150,000	
支払手数料						469,828	324,432	100,000	100,000	
ロータリー用品				688,150				200,000	200,000	
その他経費	233,305			215,280						
予備費								1,370,000	1,350,000	
合計	13,267,828	14,972,388	9,592,980	8,276,790	12,012,019	8,329,940	14,332,946	11,000,000	12,300,000	

※、17～18年度については、予算額で記入

2018－2019 年度 ロータリー賞について

2018-19年度 ロータリークラブ対象のロータリー賞

ロータリークラブ対象のロータリー賞は、ロータリー戦略計画の優先事項を支えるために、以下に挙げられた活動項目を達成したクラブを称えることを目的としています。クラブは、これらの項目を達成するために丸1年間をかけて取り組みます。

クラブがMy ROTARYでクラブ・会員の情報を更新している限り、多くの項目の達成状況は、国際ロータリーで自動的に確認することができます。そのほかの項目については、ロータリークラブ・セントラルなどのオンラインツールを使って、クラブが達成状況を入力する必要があります。ロータリー賞の受賞資格を満たすには、年度開始時から終了時までクラブが正規にRIに加盟していることが条件となります。達成は、2018年7月1日時点の会員数と比較して算出され、2019年7月1日時点の会員数が確定した後となる2019年8月15日に表彰されます。

なお、今年度は、ロータリー賞の必要項目を達成し、さらに追加項目から1～3項目を達成したロータリークラブに、ロータリー会長特別賞が贈られます。

クラブのサポートと強化

以下のうち3項目を達成

- 会員1名の純増を達成する。
- 既存会員と新会員の維持率を維持または改善する：
 - クラブの会員維持率を1ポイント上げる。
または
 - 2017-18年度のクラブの会員維持率が90%以上である場合、これを維持する。
- 女性会員1名の純増を達成する。
- 少なくとも60%の会員が、My ROTARYから生年月日を入力する。
- 新しいロータリークラブのスポンサーまたは共同スポンサーとなる。
- 会員の職業を調べるために職業分類調査を実施し、地域社会にあるビジネスと専門職の実情に沿った会員基盤を築くために活動する。

人道的奉仕の重点化と増加

以下のうち3項目を達成

- ロータリー地域社会共同隊を提唱する。
- インターアクトクラブまたはローターアクトクラブを提唱または共同提唱する。
- 年次基金への会員一人あたりの平均寄付額が少なくとも100米ドルとなる。
- 奉仕プロジェクトに関与する会員数を増やす。
- ロータリーのポリオ撲滅活動への募金または認識向上を目的とした行事を開く。
- ロータリーの6つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する。

公共イメージと認知度の向上

以下のうち3項目を達成

- クラブで成功させたプロジェクトの情報（活動の詳細、ボランティア活動に費やした時間、募金額など）を「ロータリーショーケース」に投稿する。
- ロータリーブランドのガイドライン、テンプレート、「世界を変える行動人」キャンペーン用広告・資料、その他の関連資料を活用する。
- クラブとロータリーの活動を伝えるためにクラブ会員がメディアと話す機会を手配する。
- ロータリー学友のための行事を開催し、ロータリーでネットワークを広げる機会を紹介する。
- 企業、政府団体、非政府団体とのパートナーシップを継続または確立し、プロジェクトで協力する。
- 青少年交換学生またはRYLA参加者を派遣する。

2018-19年度

ローターアクトクラブ対象のロータリー賞

ローターアクトクラブ対象のロータリー賞は、ロータリーの優先事項を支えるために、以下に挙げられた活動項目を達成したクラブを称えることを目的としています。クラブは、これらの項目を達成するために丸1年間をかけて取り組みます。

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、2018年7月1日より前に国際ロータリーにより認定されているローターアクトクラブであることが条件となります。クラブは、2019年7月1日までに、推薦書の提出を通じて、必要項目を達成したことを報告する必要があります。

なお、今年度は、ロータリー賞の必要項目を達成し、さらに追加項目から1～3項目を達成したローターアクトクラブに、ロータリー会長特別賞が贈られます。

クラブのサポートと強化

以下のうち2項目を達成

- 会員1名の純増を達成する。
- 少なくとも50%の会員が、My ROTARYのプロフィールページに自分のスキルと関心を入力する。
- 双子クラブの関係を築く、または維持する。

人道的奉仕の重点化と増加

以下のうち2項目を達成

- ポリオプラスへの会員一人あたりの平均寄付額が25米ドルとなる。
- ロータリーのポリオ撲滅活動への募金または認識向上を目的とした行事を開く。
- 提唱ロータリークラブと協力し、ロータリーの6つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する。

公共イメージと認知度の向上

以下のうち2項目を達成

- クラブで成功させたプロジェクトの情報（活動の詳細、ボランティア活動に費やした時間、募金額など）を「ロータリーショーケース」に投稿する。
- ロータリーブランドのガイドライン、テンプレート、「世界を変える行動人」キャンペーン用広告・資料、その他の関連資料を活用する。
- 「世界ローターアクト週間」（望ましくはローターアクト創立記念日である3月13日）に活動を実施し、報道機関を招いてクラブとロータリーの活動を伝える。

2018-19年度

インターアクトクラブ対象のロータリー賞

インターアクトクラブ対象のロータリー賞は、ロータリーの優先事項を支えるために、以下に挙げられた活動項目を達成したクラブを称えることを目的としています。クラブは、これらの項目を達成するために丸1年間をかけて取り組みます。

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、2018年7月1日より前に国際ロータリーにより認定されているインターアクトクラブであることが条件となります。また、2018年7月1日より前に、成人のアドバイザー（顧問）が、自分の氏名と連絡先を国際ロータリーに報告する必要があります。提唱ロータリークラブの役員またはインターアクトクラブのアドバイザーが、2019年8月15日までに推薦書を提出します。

なお、今年度は、ロータリー賞の必要項目を達成し、さらに追加項目から1～3項目を達成したインターアクトクラブに、ロータリー会長特別賞が贈られます。

クラブのサポートと強化

以下のうち2項目を達成

- 若いリーダーのためのロータリープログラム（RYLA、ロータリー青少年交換など）を会員に紹介するための会合を開く。
- 提唱ロータリークラブまたはアドバイザー（顧問）と協力して、キャリア開発支援またはメンタリング活動を立ち上げ、参加する。
- 提唱ロータリークラブまたはアドバイザー（顧問）と協力して、卒業するインターアクトにローターアクトクラブを紹介する（ローターアクトクラブは大学と地域社会のどちらを基盤としていてもよい）。

人道的奉仕の重点化と増加

以下のうち2項目を達成

- 「世界青少年奉仕デー」（Global Youth Service Day）のためのプロジェクトを計画、実行する。
- ロータリーのポリオ撲滅活動への募金または認識向上を目的とした行事を開く。
- 提唱ロータリークラブまたはアドバイザーと協力し、ロータリーの6つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する。

公共イメージと認知度の向上

以下のうち2項目を達成

- クラブで成功させたプロジェクトの情報（活動の詳細、ボランティア活動に費やした時間、募金額など）を「ロータリーショーケース」に投稿する。
- ロータリーブランドのガイドライン、テンプレート、「世界を変える行動人」キャンペーン用広告・資料、その他の関連資料を活用する。
- 「世界インターアクト週間」（望ましくはインターアクト創立記念日である11月5日）に活動を実施し、報道機関を招いてクラブとロータリーの活動を伝える。

2018－2019 年度 ロータリー 会長特別賞について

2018-19年度 ロータリー会長特別賞

ロータリークラブ

ロータリー賞の必要項目を達成し、さらに以下の追加項目を達成：
1項目達成で「シルバー賞」、
2項目達成で「ゴールド賞」、
3項目達成で「プラチナ賞」

- 会員5名以上の純増を達成する。
- 毎月少なくとも4回、ソーシャルメディアでクラブとその奉仕活動を紹介し、「世界を変える行動人」としてのクラブ会員の姿を示す。
- リーダー育成プログラム、自己啓発プログラム、専門能力開発プログラムのいずれかを開始または継続して、会員のスキルを養い、会員であることの価値を高める。

ローターアクトクラブ

ロータリー賞の必要項目を達成し、さらに以下の追加項目を達成：
1項目達成で「シルバー賞」、
2項目達成で「ゴールド賞」、
3項目達成で「プラチナ賞」

- 会員5名以上の純増を達成する。
- 毎月少なくとも4回、ソーシャルメディアでクラブとその奉仕活動を紹介し、「世界を変える行動人」としてのクラブ会員の姿を示す。
- リーダー育成プログラムか専門能力開発プログラムを開始または継続して、会員のスキルを養い、会員であることのメリットを高める。

インターアクトクラブ

ロータリー賞の必要項目を達成し、さらに以下の追加項目を達成：
1項目達成で「シルバー賞」、
2項目達成で「ゴールド賞」、
3項目達成で「プラチナ賞」

- 提唱ロータリークラブまたはアドバイザーと協力して、地元ロータリークラブによる奨学金やその他の奨学金など、会員が利用できる奨学金の機会を調べ、これをクラブに紹介する。
- クラブとその奉仕活動を紹介した動画を毎年恒例の「インターアクトビデオ賞」に応募することで、「世界を変える行動人」としてのクラブ会員の姿を示す。
- リーダー育成プログラムを開始または継続して、会員のスキルを養い、会員であることのメリットを高める。

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。



One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
www.rotary.org

900-18JA—(1017)

2018－2019 年度 主要報告書ならびに送金先一覧

2018.4.22

報告書類	報告先	参考
1.出席報告 毎月(翌月15日までには必ずお願いします 未着のクラブはblankになります)	ガバナー事務所	国際ロータリー細則 第4. 090
2.クラブ報告(半期会員報告) *2015年1月以降は、クラブ請求書に変わります	My ROTARY	国際ロータリー細則 第18. 020
3.クラブ業績報告 その都度	ガバナー事務所	
4.会員移動報告 その都度 (入会・退会・職業分類変更・会員身分変更)	My ROTARY	【クラブを成功に導くリーダーシップ : 幹事編】参照
5.公式名簿記載資料 (次期役員/事務局員の氏名) 新役員選挙後-2週間以内	My ROTARY	
6.変更届 その都度(会長・幹事・例会日・例会時間・例会場 事務所・クラブ名称・所在地域)	RI日本事務局 (写)ガバナー事務所	
7.クラブに関する報告、ニュース等 その他	RI日本事務局・ロータリーの友 (写)ガバナー事務所	
8.ローターアクト・インターアクト組織一覧表 及び活動計画報告 (半期報告)	ガバナー事務所	
9.(公財)ロータリー日本財団 送金明細 (毎月報告)	ロータリー日本財団(kifu@rotary.org)	
10.(公財)ロータリー米山記念奨学会 送金明細 (送金の都度報告)	(公財)ロータリー米山記念奨学会	
11.国際大会信任状証明書 (会長・幹事の署名)	ガバナーエレクト事務所 (RI指定用紙)	国際ロータリー (定款9条3節 細則代10.040.1)
12.日本語出版物の注文 (文献・資料の請求お問い合わせ)	RI日本事務局業務推進・資料室	

主要送金先

送金	送金先	振込口座			
		銀行名	預金別	口座番号	口座名義
1.人頭分担金 1人あたり \$ 32.00(7月1日) \$ 32.00(1月1日) (7月1日または1月1日の会員数) 上半期のみ規定審議会費 \$1.5がプラスされます 中途入会者の場合: 丸々1月在籍につき月割り額 「The Rotarian」購読料 一部 \$ 12. 00(7月1日)、\$ 12. 00(1月1日) * 国際ロータリーより請求書が送付されます。	RI日本事務局	三井住友銀行 新宿通支店	普通	6733244	国際ロータリー 日本事務局
2.ロータリー財団への寄付 ※プロジェクトの返金、ネクタイ・スカーフ、慈善年金の振込先については 口座が異なる場合がありますので別途相談	公益財団法人 ロータリー 日本財団	三井住友銀行 赤羽支店	普通	3978101	公益財団法人 ロータリー日本財団
3.ロータリー米山奨学会への寄付 1人当り ¥ 3,000(7月1日) ¥ 3,000(1月1日)	公益財団法人 ロータリー 米山記念奨学会	三井住友銀行 京橋支店	普通	0920373	公益財団法人 ロータリー 米山記念奨学会
4.『ロータリーの友』の購読料 半年分 ¥ 1,200 (税別) 雑誌を受け取った月より月割1部 ¥ 200 (税別) の計算で、『友』より請求書が送付されます	ロータリーの友 事務所	三井住友銀行 浜松町支店	普通	7450015	一般社団法人 ロータリーの友事務所
5.地区資金 1人あたり ¥ 20,000 ¥ 10, 000(7月1日会員) ¥ 10,000(1月1日会員) 中途入会者の場合: 7月2日～9月30日に入会の人には10月1日に¥ 5,000 1月2日～3月31日に入会の人には4月1日に¥ 5,000	ガバナー事務所	紀陽銀行 本店営業部	普通	2316967	国際ロータリー第2640地区 2018-2019年 ガバナー 櫻畑直尚
6.米山梅吉記念館への寄付(任意) 1人あたり¥ 100					
7. 地区大会賦課金 1人あたり ¥ 5,000(7月1日会員) 7月2日～9月30日に入会の人にも10月1日に¥ 5,000 参加登録者は、別途¥ 2,000	地区大会 実行委員会	紀陽銀行 本店営業部	普通	2327314	国際ロータリー第2640地区 2018-2019年 地区大会 副実行委員長 瀬川良浩

部門別協議会資料

会 長 部 門

幹 事 部 門

クラブ奉仕部門

社会奉仕・職業奉仕部門

青少年奉仕部門

国際奉仕・ロータリー財団部門

米山記念奨学部門

情報規定部門

プログラム

幹 事 部 門

プログラム

	インストラクター	次期代表幹事	山本 進三
	インストラクター	次期研修委員会 委員	上野山英樹
	インストラクター	次期 IT 委員会 委員長	寺下 卓
12:50	部門別協議会 進行	次期研修委員会 委員	上野山英樹
	担当者紹介	次期代表幹事	山本 進三
	開会挨拶	次期代表幹事	山本 進三
13:00	クラブ会長と幹事	次期代表幹事	山本 進三
	クラブ幹事の役割と心得	次期研修委員会 委員	上野山英樹
	① 会員記録とクラブ情報管理		
	② 出席記録と報告		
	③ 諸会合の通知		
	④ 委員会との連絡		
	⑤ 通信文等の連絡		
	⑥ RI 及び地区ガバナーへの報告		
	⑦ RI 及び地区への送金		
	⑧ 財務管理		
	⑨ 年次報告		
	各種会合等、その他重要事項		
	① 理事会		
	② クラブ協議会		
	③ 地区ガバナー公式訪問		
	④ 地区大会		
	⑤ 国際大会		
	⑥ My Rotary、Rotary Club Central	次期 IT 委員会 委員長	寺下 卓
13:45	質疑応答・意見交換	次期代表幹事	山本 進三
14:00	閉会挨拶	次期代表幹事	山本 進三
	—— 全体会場へ移動 ——		
		会場担当	次期代表幹事 山本 進三
			次期幹事 中島 章雄

I T委員会

2018－2019 年度 委員長
寺下 卓（海南東 RC）

【活動基本方針】

本年度の重点項目として、「マイロータリー」の普及促進を図り、会員のアカウント登録の推進と活用を支援する。

ホームページでの情報発信を中心に地区と地区内クラブの情報交流を促進し、クラブの運営、活動支援を行う。また、ホームページ、SNS等を活用し、広く一般の多くの皆さんにロータリー活動を知っていただき、「公共イメージと認知度の向上」を図る。さらに、ホームページにガバナー月信を掲載し、国際ロータリー、地区、クラブの情報をとりまとめ、各クラブに効率よく情報伝達を行う。

また、各クラブの活動におけるIT活用の支援を行うほか、地区や各クラブの貴重な活動データを記録保存し、地区の歴史として、未来に引き継げるようにする。

【活動計画】

1. 「マイロータリー」、「ロータリー・クラブセントラル」普及促進

国際ロータリーのウェブサイト「マイロータリー」（会員用）と「ロータリー・クラブセントラル」（クラブ会長、幹事、事務局職員用）の普及促進、登録の推進と活用の支援を行う。

2. 地区ホームページにおける情報発信、運用及びサーバー管理

ロータリー活動に必要な情報、特にガバナー及びガバナー補佐、委員会等の地区からの情報（お知らせ、報告、行事予定等）を掲載するほか、関係資料、関連先リンクを掲載し、活動を記録保存する。 ※ 各委員会との情報連携

3. 「公共イメージと認知度の向上」の推進

ホームページ、SNS等（facebook YouTube など）を活用し、特に雑誌・公共イメージ委員会と連携し、広く一般の多くの皆さんにロータリー活動を知っていただき、「公共イメージと認知度の向上」を図る。

4. 地区ホームページにおけるガバナー月信の掲載

毎月の編集方針（ガバナー、地区幹事等）に基づき、ガバナー事務局と連携し、ホームページにガバナー月信を発行、掲載する。

5. 各クラブの活動におけるIT活用の支援

ロータリー活動におけるIT活用を促進するため、各クラブのホームページ作成、週報、SNSやコミュニケーションツール（Line 等）などの相談等、効率的な運用の支援を行う。

6. 活動情報の記録保存

ITを活用し、年度における地区の活動データを記録保存し、地区の歴史として、未来に継承する。

※ IT委員は、分区の担当として、「マイロータリー」の普及に努めるほか、分区内の各クラブの活動情報を収集し、ホームページ等の情報発信、提供に役立てる。また、各クラブのIT活用の支援を行う。

クラブ奉仕部門

プログラム

インストラクター	次期クラブ奉仕委員会 委員長	矢倉甚兵衛
インストラクター	次期会員増強・維持委員会 委員長	川口 正
インストラクター	次期雑誌・公共イメージ委員会 委員長	豊岡 敬
インストラクター	次期R L I 委員会 委員長	横山 素夫

12 : 50	部門別協議会 進行	次期クラブ奉仕委員会 委員長	矢倉甚兵衛
	担当者紹介	次期クラブ奉仕委員会 委員長	矢倉甚兵衛
	開会挨拶	次期クラブ奉仕委員会 委員長	矢倉甚兵衛

13 : 00	委員会活動基本方針と活動計画について	次期クラブ奉仕委員会 委員長	矢倉甚兵衛
		次期会員増強・維持委員会 委員長	川口 正
		次期雑誌・公共イメージ委員会 委員長	豊岡 敬
		次期R L I 委員会 委員長	横山 素夫

13 : 40	質疑応答
---------	------

14 : 00	閉会挨拶	次期クラブ奉仕委員会 委員長	矢倉甚兵衛
---------	------	----------------	-------

—— 全体会場へ移動 ——

会場担当 次期幹事 佐藤 義記

クラブ奉仕委員会

2018－2019 年度 委員長
矢倉甚兵衛（串本 RC）

【活動基本方針】

- a. 5 大奉仕の第 1 部門であるクラブ奉仕は、クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものであるとされる。
- b. ロータリークラブの例会及びその活動は、先ず会員同士が親睦を深めると共に楽しく有意義なものである。それを具体的・効果的に実現・実感するために、クラブ奉仕委員会はクラブ奉仕関係小委員会と連絡を密にし、各小委員会が楽しく有意義な活動を展開出来るように配慮する。又、クラブ奉仕委員会は自クラブだけでなく、常に周囲（RI・日本全体・地区内・近隣クラブや会員等）に目を向け、ロータリー情報を積極的に入手して、自クラブの例会や活動が一層楽しく有意義なものになるよう活用して頂く。
- c. 当地区では、クラブ奉仕委員会と共に①会員増強・維持委員会、②雑誌・公共イメージ委員会、③IT 委員会を設置し、各委員長会議等を開催して情報提供・意見交換等を推進していく予定である。

【活動計画】

- a. クラブ奉仕委員会は、「友」・「ガバナー月信」他からロータリーに関する楽しく有意義な情報・事例等を率先入手し、クラブ奉仕関係小委員会や会員等に、それらを積極的に披露・提供して頂く。
- b. 上記を推進する意味で他クラブにメイクアップし、クラブ奉仕関係各種事例・情報や例会運営法を、積極的に見聞・体験をして頂く。そして大都会へ出張の機会があれば、歴史と伝統のある東京 RC・京都 RC・大阪 RC 等大クラブ例会にメイクアップをお願いしたい。
(新会員地区研修会での、前窪貫志 P G ご提案)
- c. ビジターを迎える際、「友」18 年 1 月号 P61 の足利東 RC 石井道康会長奇稿を参考にして頂く。即ち、ビジターを他クラブ会員だけのテーブルにまとめるのではなく、「ホームクラブ以外の、訪問先の会員と名刺交換し、そのクラブの雰囲気を感じ、自分の所属クラブとの差異を発見し、良い点は取り入れる事が出来るように！」とのビジター用座席のご配慮を頂きたい。

会員増強・維持委員会

2018－2019 年度 委員長
川口 正（羽曳野 RC）

【活動基本方針】

檜畑ガバナーエレクトの基本方針に基づき、各クラブと協力して会員数 2,000 人台を固めたいと思います。

【活動計画】

（1）新規会員研修の実施

現在行われている研修の維持

（2）公共イメージの向上

担当委員会が事業の実施と広報に努めるとともに、雑誌・公共イメージ委員会が中心となって、会員の皆様にロータリーの現状を知って頂く

（3）相当数の人口を抱えている自治体において、ロータリークラブの新設を図り拡大への端緒を開く努力をしたいと思います。

（4）個人ではマイロータリー、クラブではクラブセントラルに加入を推進する。

以上の基本方針に沿って会員増強活動を実施し、地区会員 2,000 名の固定を目指して頑張る。

雑誌・公共イメージ委員会

2018－2019 年度 委員長
豊岡 敬（富田林 RC）

【活動基本方針】

2018 年－2019 年 RI 会長：バリーラシン氏は、年度のテーマを「インスピレーションになろう」とされました。クラブ会員や地域の人々に「何か大きなことに挑戦しよう」というインスピレーションを与え、後世にも生き続けるものを生み出すために、行動や意欲を引き出して欲しいと言われております。ここで重要なことは、ロータリーの中だけではなく、外に向けて発信し、地域の人達にロータリーを知ってもらい、影響を与え、できれば一緒に行動し、地域でよいことの実践ができればと願います。また、ロータリーの活動を外部の多くの方々に知って頂くことで、新たな会委員を増やすことにもつながります。

バリーラシン RI 会長エレクトは、その手段として、「ロータリーデー」の開催を提案されています。実は、2014 年－2015 年 RI 会長でありましたゲイリー C. K. ホァン氏もロータリーの魅力や活動を広く知って頂くために「ロータリーデー」の開催を呼びかけられたことがありました。次年度の委員会方針の基本は、地区内での「ロータリーデー」の開催呼びかけと、外部への発信と致します。

【活動計画】

1. 「ロータリーデー」の開催を個々のクラブや分区で開催して頂くための呼びかけを、地区内でしていきます。
2. ロータリーの活動を広く世間に知って頂くためにソーシャルメディアの活用の啓蒙活動を行います。
3. 地元マスコミとの良好な関係構築を呼び掛けていきます。
4. 「ロータリーの友」誌への投稿を呼び掛けていきます。
5. その他ロータリーの公共イメージの向上のための外部発信の方法を検討していきます。

R L I 委員会

2018－2019 年度 委員長
横山 素夫（富田林 RC）

【活動方針・活動計画】

岡本年度に引き続き檜畑年度も R L I（Rotary Leadership Institute）を実施します。

R L I の使命は将来クラブのリーダーシップを進める事が出来る潜在能力を有するロータリアンを見出し、そのロータリアンに、ボランティア組織にとって重要なリーダーシップ技能と質の高い教育を提供することが目的です。

私たちがロータリアンとして成長し、充実した活動するためには、ロータリアン一人一人がロータリーを本当に理解し、自発的なモチベーションを高め、コミュニケーションや活動を活発にして、クラブの活性化につなげて行く必要があります。

R L I の目的は、ロータリアンの自主性と卓越した指導性を涵養し、クラブの刷新性と柔軟性を育て、ロータリーを活性化することです。

現在岡本年度の最終ステージで 4 月 29 日、5 月 20 日、6 月 3 日と 3 日間に於いて R L I の各セッションを 6 セッション×3 日で実施しようとしています。R L I は座学ではなく、話し合いをすることによって「問題点に気づく」というより、自分の意見を述べることによって「課題解決法がわかってくる」という方法論を取り入れています。

R L I を有効にすすめていくためには、優秀な D L（ディスカッションリーダー）が欠かせません。結論を理解していながら、気づきの為の話の方向性を明示できないといけません。D L は同時に優秀なファシリテーター（司会者）と評価することが出来ます。檜畑年度での R L I 実施には、岡本年度における新しい D L の育成結果にかかっているといえます。

具体的な活動計画としては、今年度の R L I 活動の結果を踏まえて、檜畑年度には更なるロータリー活動にとって有効な R L I を実施していくことだと考えています。

上記を踏まえて、檜畑年度の R L I 実施は、年度後半に準備をして最終の 4 月からの 3 ヶ月間で実施したいと考えています。

社会奉仕・職業奉仕部門

プログラム

インストラクター 次期社会奉仕委員会 委員長 坂東 剛
インストラクター 次期職業奉仕委員会 委員長 山下 茂男

12:50 部門別協議会 進行 次期社会奉仕委員会 委員長 坂東 剛
担当者紹介 次期社会奉仕委員会 委員長 坂東 剛
開会挨拶 次期社会奉仕委員会 委員長 坂東 剛

13:00 委員会活動基本方針と活動計画について 次期社会奉仕委員会 委員長 坂東 剛
次期職業奉仕委員会 委員長 山下 茂男

13:40 質疑応答

14:00 閉会挨拶 次期社会奉仕委員会 委員長 坂東 剛

—— 全体会場へ移動 ——

会場担当 次期幹事 角谷 芳伸

社会奉仕委員会

2018－2019 年度 委員長
坂東 剛（高石 RC）

【活動基本方針】

思いやりの心を涵養し行動を起こそう。

地域社会に関心を寄せ「必要とされる事は何か？」を知りましょう。

社会奉仕は地域によって必要性が異なり、そのニーズを把握した活動を展開すべきです。

社会奉仕委員会は多くのプロジェクトを持ち、クラブ内で重要な立場にあります。

各クラブが行う奉仕活動は、その地域にロータリーの特徴を顕示します。

会員増強が思うように捗らない今、社会奉仕活動もお役に立てるのでは？

効果ある社会奉仕活動は、ロータリーのステータスを高め声価に影響を及ぼします。

効果的事業の実施により、共鳴者も現れ会員の増加を招くでしょう。

一致協力し汗を流しての事業は、会員の絆を深めクラブの活性化にもつながります。

社会奉仕活動の実施は各クラブが主体であり、地区委員会は必要に応じその推進をサポート致します。

地区内の多機多様な成功体験を共有し合える様、情報提供に努めます。

【活動計画】

1. 地区社会奉仕委員会の責務と役割

RI 及び地区からの社会奉仕に関する情報の伝達

各クラブ社会奉仕委員会の職務遂行への手助け

他委員会との協調

2. 各クラブに推奨する奉仕活動

環境保全

防災対策

識字率向上

エイズ問題

献血

3. 2018-19 年度重点

地区内各クラブ社会奉仕事業の紹介

職業奉仕委員会

2018－2019 年度 委員長
山下 茂男（和歌山北 RC）

【活動基本方針】

ロータリー精神の初心に戻り 4 つのテストとロータリーに於ける職業奉仕の理想をもう一度確認し理解し実践して行くことを目標とさせていただきます。

4 つのテスト

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

ロータリーに於ける職業奉仕の理想

- 1) あらゆる職業において最も高度の道徳的水準を守り、推進する事。
- 2) あらゆる有用な職業の社会に対する価値を認めること
- 3) 自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること

奉仕部門（1. クラブ奉仕 2. 職業奉仕 3. 社会奉仕 4. 国際奉仕 5. 青少年奉仕）

上記奉仕部門の中でも職業奉仕がこのロータリーの根幹を占める部分だと思います。自分の生業である業界に於いて、倫理観、道徳観、一般社会のモラル、業界のルール、マナーを守らず幾ら業績を上げて結果を出したとしても、業界の中で人として事業家としてリスペクト、尊敬されない人は社会人として実業家としてロータリアンとしては未完成だと思います。

「求めよ、さらば与えられん」、[情けは人の為成らず]、[徳を積む]、[六波羅密]、と世間には色々人を説く言葉が沢山あります。どれも真理は同じだと思っています。世の為、人の為に奉仕することが結果として自分自身に最大の良い結果として戻ってくる。奉仕は決して見返りを求めない、無償の愛だと私は信じています。

ロータリー精神の実践を通じ業界の模範、社会の模範となることが如いてはロータリーとロータリアンの知名度、地位の向上に繋がると信じています。会員の皆様には 4 つのテストと職業奉仕の理想をもう一度確認し理解し実践して行くことをお願いいたします。

【活動計画】

1. 各分区単位で 4 つのテストと職業奉仕の理想を再確認して頂く機会を設ける。
2. 各クラブで会員卓話を奨励し異業種の会員の卓話を聞き経営理念、人生理念を学びスキルアップと会員相互の親交を深める。
3. 決議 23-24 号「ロータリーとは、利己と利他との調和を目的とする人生哲学である」の理解と実践に務める。

青少年奉仕部門

プログラム

インストラクター	次期青少年奉仕委員会 委員長	丸山 信仁
インストラクター	講師 (PDG)	前窪 貫志
インストラクター	次期青少年交換委員会 委員長	水崎 哲男
インストラクター	次期インターアクト委員会 委員長	近藤 本淳
インストラクター	次期ローターアクト委員会 委員長	永野 祥司
インストラクター	次期青少年・ライラ委員会 委員長	橋本 竜也
インストラクター	次期危機管理委員会 委員長 (PDG)	福井隆一郎

12 : 50	部門別協議会 進行	次期青少年奉仕委員会 委員長	丸山 信仁
	担当者紹介	次期青少年奉仕委員会 委員長	丸山 信仁
	開会挨拶	次期青少年奉仕委員会 委員長	丸山 信仁

13 : 00	青少年奉仕について	パストガバナー	前窪 貫志
---------	-----------	---------	-------

13 : 10	委員会活動基本方針と活動計画について	次期青少年奉仕委員会 委員長	丸山 信仁
		次期青少年交換委員会 委員長	水崎 哲男
		次期インターアクト委員会 委員長	近藤 本淳
		次期ローターアクト委員会 委員長	永野 祥司
		次期青少年・ライラ委員会 委員長	橋本 竜也
		次期危機管理委員会 委員長 (PDG)	福井隆一郎

13 : 40	質疑応答
---------	------

14 : 00	閉会挨拶	次期青少年奉仕委員会 委員長	丸山 信仁
---------	------	----------------	-------

—— 全体会場へ移動 ——

会場担当	次期特別幹事	丸山 信仁
	次期幹事	岡本 弥生

青少年奉仕委員会

2018－2019 年度 委員長

丸山 信仁（御坊 RC）

【活動基本方針】

今年度の RI 会長テーマ ロータリー：インスピレーションになろう

地区ガバナー基本指針 スローガン「ロータリークラブを楽しもう」

今年度 RI 会長 バリー・ラシンはテーマに「ロータリー：インスピレーションになろう」として、「超我の奉仕」からインスピレーションを得てください。そして、ロータリーを通じて行動するよう、人びとにインスピレーションを与えてください。」とっておられます。

RIの進めている、青少年奉仕、（4 委員会青）少年交換・インターアクト・ローターアクト・青少年ライラセミナーを 2 6 4 0 地区なりに、各クラブの青少年担当委員長さまにご理解をして頂き、自クラブでの青少年奉仕に役立つ情報を伝えていく。

また、米山奨学記念委員会・財団委員会と連携を密にし、青少年育成を行いたい。

未来のロータリアン育てるため、努力します。

【活動計画】

地区青少年奉仕事業

1. 9 月 2 日曜日に青少年奉仕関連委員長会議
2. 各クラブの事業に協力
3. 青少年交換委員会事業に協力
4. インターアクト委員会事業に協力
5. ローターアクト委員会事業に協力
6. 青少年ライラ委員会に協力
7. その他

青少年奉仕委員会 2018-2019 年度予定表

		青少年交換委員会	ローターアクト委員会	インターアクト委員会	ライラ委員会	青少年奉仕委員会
月	日	行 事 場 所	行 事 場 所	行 事 場 所	行 事 場 所	行 事 場 所
7月	19日		第15回 APRRC			
	22日		フィリピン			
	21日	短期交換留学生歓迎会 天王寺都ホテル				
	22日	短期留学生研修 高野山		年次大会 初芝橋本		
	29日	短期留学生研修 広島				
8月	5日	受入学生・クラブ・カウンセラー・ホーム ステア家族・オリエンテーション けやき ONE				
	19日		リーダーシップフォーラム			
	26日	派遣留学生報告会・短期・長期 りんくう物流				
9月	2日	青少年奉仕関連クラブ委員長会議 華月殿				
	9日		全国統一アクトの日 各クラブ	国際交流親睦会		
	16日	2018-2019 年歓迎会・第1回長期受入学 生オリエンテーション けやき ONE				
	23日	2019-2020年長期派遣学生面接 けやき ONE				
10月	14日		関西4地区交流会	リーダーシップフォーラム		
	21日	第2回派遣候補学生オリエンテーション けやき ONE				
	27日	地区大会				
	28日	グランビア				
11月	11日			海外研修オリエンテーション 初芝立命館中学・高校		
	25日	第2回長期受入留学生オリエンテーショ ン・日本文化研修 けやき ONE				
12月	16日				クリスマス会ライラ研修 波切ホール	
	23日			海外研修 台湾（予定）		
	28日					
1月	20日		地区連絡協議会			
	26日		第3ゾーン会議			
2月	10日	第3回受入留学生伊勢研修 伊勢神宮				
	17日			海外研修報告会 高野山		
3月	17日	第3回派遣留学生オリエンテーション・ 英語研修 けやき ONE				
4月	21日		三役研修会			
	28日		第31回全国 RA 研修会	第7回 IA 全国研究会		
	29日		2700 地区福岡	2700 地区福岡		
5月	3日				ライラセミナー	
	5日				橋本	
	19日	長期受入留学生・広島研修 広島	IAC・RAC 交流会			
	26日		地区年次大会 岸和田			
6月	9日	短期交換留学生オリエンテーション けやき ONE				
	16日	長期派遣留学生第4回オリエンテーショ ン・短期派遣留学生オリエンテーション けやき ONE				
	17日			新入会員歓迎会 清風南海		
	23日	長期受入学生修了書授与式・長期派遣学 生歓送式				
		りんくう物流				

青少年交換委員会

2018－2019 年度 委員長
水崎 哲男（岩出 RC）

【活動基本方針】

国際理解、そして平和への願いをもって活動している私たちロータリアンにとって留学をお世話するロータリーの青少年交換プログラムは海外の人々と交流し、異文化を体験することによって、生涯にわたる国際理解の種を播く機会を多くの青少年に提供してきました。

16 歳から 19 歳の多感な青少年に留学の機会を与えることは帰国することによって大きく成長したことを実感します。確実なる成果を見ることができます。

第 2640 地区では 1 年間の長期交換留学と 3 週間の短期交換留学をプログラムしています。長期交換留学はこの 4 月より募集が開始され、8 月に締め切ります。そして翌年の 8 月の出発に向けてオリエンテーションを実施していきます。また短期交換留学は本年 12 月締め切りの上、翌年の 7 月に 3 週間の受入留学生と日本で過ごし、そしてそれより 3 週間、受入留学生の国で過ごします。

参加した青少年にとって長期、短期ともに期間にかかわらず、貴重な経験と成長を見ることができます。

私たちの住む町には必ず留学を希望している青少年がいます。奉仕の精神を持って、このプログラムをご活用、推進していきます。

【活動計画】

1. 派遣実績

長期交換留学

2016-2017 年度 アメリカ 3、ドイツ 1、インドネシア 1、オーストラリア 1

2015-2016 年度 アメリカ 3、ドイツ 1、インドネシア 1、オーストラリア 1

2014-2015 年度 アメリカ 4、ドイツ 1、オーストラリア 1

2. 派遣可能国

アメリカ、ドイツ、オランダ、オーストラリア、カナダ、インドネシア、タイ、等。

時期：短期交換留学 7 月から 8 月（6 週間程度）

長期交換留学 8 月から翌年 6 月

次年度の短期交換留学募集は 2019 年 1 月末まで

次年度の長期交換留学を 6 名募集、締め切り 8 月末まで

青少年交換委員会 2018－19 活動計画	
1	長期交換留学生 6 名程度の交換を計画
2	短期交換留学生 15 名程度の交換を計画
3	短期、長期派遣留学生の帰国報告会開催
4	長期派遣受入留学生の報告書作成
5	受入留学生の伊勢研修、広島研修を開催
6	受入留学生の日本文化体験
7	派遣留学候補生へのオリエンテーション開催
8	ROTEX活動推進
9	その他

インターアクト委員会

2018－2019 年度 委員長

近藤 本淳（高野山 RC）

【活動基本方針】

1. インターアクトプログラムは、国際ロータリーの活動から発展して創設されたものであり、それ自体が国際ロータリーの活動である。組織規定、組織の要件、標準手続を定め、執行する権利、およびインターアクトの名称およびロゴの保護と保存の権利は国際ロータリーが有する。

2. インターアクトクラブは、ロータリークラブの提唱の下、12 歳から 18 歳までの青少年により構成される組織体である。その目的は、奉仕、国際理解、指導力育成に寄与する世界的な友好の精神の中で、相共に活動する機会を提供することである。（2017 年 11 月『インターアクトに関する国際ロータリー理事会の方針声明』より抜粋）

ロータリークラブは 1962 年、若いリーダーを育て活発なボランティア活動ができるようにインターアクトプログラムを提唱しました。半世紀以上経った今では、159 の国と地域に 20,372 クラブ 468,556 名のインターアクターが活動しています。

当地区においては 12 のインターアクトクラブがあり、約 230 名が活動しています。

インターアクトクラブは「競う」クラブではありません。インターアクト活動の本質は「協力」です。同じクラブのメンバー、他校クラブのメンバーそしてロータリアン共にお互いの活動を通じてインスピレーションを与えあいましょう。そこに、新しい発見や感動そして未来が見えてくると考えます。本年も価値ある一年になるようご協力お願いいたします。

【活動計画】

2018 年	7 月 22 日	年次大会
	9 月 9 日	国際交流親睦会
	10 月 21 日	リーダーシップフォーラム
	11 月 18 日	海外研修オリエンテーション
	12 月	海外研修（台湾方面予定）

2019 年	2 月 17 日	海外研修報告会
	6 月 日	新入会員歓迎会



ローターアクト委員会

2018－2019 年度 委員長

永野 祥司（岸和田 RC）

【活動基本方針】

今年度の RI 会長テーマ ロータリー：インスピレーションになろう

地区ガバナー基本指針 スローガン「ロータリークラブを楽しもう」

今年度 RI 会長 バリー・ラシンはテーマに「ロータリー：インスピレーションになろう」として、「超私の奉仕」からインスピレーションを得てください。そして、ロータリーを通じて行動するよう、人びとにインスピレーションを与えてください。」とっておられます。

また、「ロータリーの生命力としてローターアクトを築き、会員がスキルとリーダーシップ能力を身につける効果的な方法をクラブに提供しなければなりません。」と、ローターアクトにも触れられておられます。

そこで、ローターアクト委員会では、18 歳から 30 歳までの若者に、青少年奉仕活動プログラムを通じて、リーダーシップ能力の向上をめざし、活動していきたいと考えます。

まずは、ローターアクトメンバーの親睦をはかり、情報交換と意識の共有をめざし、交流の機会を多く持つことで、地区スローガン「ロータリークラブを楽しもう」を推進してまいります。

また、持続可能な変化を生み出すことで、将来的にローターアクトが自立できる運営体制を模索してまいります。

また、青少年奉仕委員会全体と連携をはかり、インターアクト、財団学友、交換学生、米山留学生、その他（他地区のローターアクトも含む）との交流も大事にしたいと考えています。

以上の点から以下の事業を計画しております。

【活動計画】

地区ローターアクト事業

1. リーダーシップフォーラム（将来のリーダー育成）（8/19）
2. 全国統一アクトの日（9/9）各クラブ
3. 関西四地区交流会（近隣地区、情報交換、研修、他）（10/14）2660 地区
4. 青少年・米山合同クリスマス会（12/16）岸和田
5. 地区連絡協議会（情報交換、研修、他）（1/20）
6. 第三ゾーン会議（近隣地区、情報交換、研修、他）（1/26）高知
7. 三役研修会（情報交換、研修、他）（4/21）
8. 第 31 回全国ローターアクト研修会（情報交換、研修、他）（4/28・29）福岡
9. インター・ローター交流会（5/19）
10. 地区ローターアクト年次大会（5/26）岸和田

その他事業

1. 第 15 回 APRRC アジア大会（情報交換、研修、他）（7/19～22）フィリピン
2. ライラへの積極的な参加
3. 地区大会参加
4. その他（青少年奉仕委員会事業の積極的参加）

青少年・ライラ委員会

2018-2019 年度 委員長

橋本 竜也（富田林 RC）

【活動基本方針】

今年度の RI 会長テーマ ロータリー：インスピレーションになろう

地区ガバナー基本指針 スローガン「ロータリークラブを楽しもう」

今年度 RI 会長 バリー・ラシンはテーマに「ロータリー：インスピレーションになろう」として、「超私の奉仕」からインスピレーションを得てください。そして、ロータリーを通じて行動するよう、人びとにインスピレーションを与えてください。」とっておられます。

このテーマを理解し、青少年に対して、有意義であり、将来の彼らの為となる、プログラムを企画し、実行する必要があるが我々の委員会の責務と考えております、ロータリーの青少年に対する奉仕活動や実行されるプログラムは、決して我々の自己満足で終わってはなりません、青少年達はあるべき未来に従って、なすべきをなさねばなりません、そんな彼らに対して我々ロータリアンは、今、やるべきことをやらねばならないとかがえます。

ロータリー青少年指導者養成プログラムを RYLA セミナーにて実行するのが我々 RYLA 委員会の役割です、主な参加者は、青少年交換学生・インターアクト・ロータクト・米山記念奨学生、そして、一般の青少年達です。RYLA 委員会はこれらの他の委員会をつなぐ、クロスプロモーションの中心的存在となり、彼等の指導力及び善良な市民としての資質や個人の能力を伸ばすことを活動の基本方針といたします。

【活動計画】

青少年、RYLA 委員会事業

1. 今期より初企画となる、冬期 RYLA の企画運営（12 月中旬実施予定）
2. 前年度に構築した、RYLA 学友の組織熟成化
3. 他の青少年委員会との連携と協力強化
4. RYLA 研修セミナーの実施（今期テーマ、食育）
5. 第 11 回 全国 RYLA 研究会への参加
6. 2019・JAPAN RYLA セミナー（予定）への参加

国際奉仕・ロータリー財団部門

プログラム

インストラクター	次期国際奉仕委員会 委員長	中野 一郎
インストラクター	次期ロータリー財団委員会 委員長	初田 隆生
インストラクター	講師 (PDG)	江崎 柳節
インストラクター	次期オン・ツー・ハンブルグ委員会 委員長	脇坂 三蔵

12:50	部門別協議会 進行	次期国際奉仕委員会 委員	古谷 典子
	担当者紹介	次期ロータリー財団委員会 委員長	初田 隆生
	開会挨拶	次期国際奉仕委員会 委員長	中野 一郎

13:00	ハンブルグ国際大会について	次期オン・ツー・ハンブルグ委員会 委員長	脇坂 三蔵
-------	---------------	----------------------	-------

13:05	委員会活動基本方針と活動計画について	次期ロータリー財団委員会 委員長	初田 隆生
		次期国際奉仕委員会 委員長	中野 一郎

13:35	質疑応答
-------	------

13:45	ロータリー財団について	講師	江崎 柳節
-------	-------------	----	-------

14:00	閉会挨拶	次期ロータリー財団委員会 委員長	初田 隆生
-------	------	------------------	-------

—— 全体会場へ移動 ——

会場担当	次期特別幹事	中野 一郎
	次期特別幹事	初田 隆生
	次期幹事	吉岡 恵美
	次期幹事	太田 恵示

国際奉仕委員会

2018－2019 年度 委員長

中野 一郎（堺清陵 RC）

【活動基本方針】

国際奉仕の目的は「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。」と掲げられています。

（ロータリーの目的 第四）

1. 国際奉仕活動には主に教育的プログラムと人道的プログラムがございます。
当委員会では RI 戦略計画の優先事項である「人道的奉仕の重点化と増加」に焦点を合わせ岡本年度同様に活動致したく考えております。
2. クラブ及び地区のイメージ向上と広報の為にインパクトのある大型プロジェクトを推進致します。
3. 6 重点分野に対する活動にはロータリー財団の補助金を積極的に活用頂けるよう地区財団委員会と連携を図ります。
4. 国際奉仕活動の計画、実施において単独クラブでは困難な場合には数クラブ合同や分区単位でのマッチングも視野に入れて必要な情報提供や支援を行います。

【活動計画】

1. クラブ国際奉仕委員長会議の開催を財団委員長会議と共同で開催致したく考えております。
（時期は未定）
2. クラブや地区、財団委員会と協力し、より質が高く、大規模なグローバル補助金プロジェクトを立案できるように委員会活動を致します。
3. 6 重点分野に精通したロータリアンによる地区リソースネットワークを構築いたします。
4. クラブ主導での国際奉仕活動支援の為に、クラブ卓話やフォーラムに伺いますので地区委員会にお気軽にご連絡下さい。
5. 海外他地区、クラブから協力要請として寄せられるプロジェクトを精査し各クラブに紹介致したいと思います。

ロータリー財団委員会

2018－2019 年度 委員長

初田 隆生（和歌山北 RC）

【活動基本方針】

ロータリー財団の標語は、「世界でよいことをしよう」であり、ロータリー財団の使命は、「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」です。

ロータリー財団は、ロータリアンである私たちの「寄付」を資金とし、財団プログラムへの参加によって地元および国際社会に貢献しています。

各クラブがロータリー財団プログラムを通して、ロータリー財団を身近なものとして感じて頂き、有意義な活動に繋げて頂けるお手伝いが出来るよう取り組んで参ります。

地区目標は以下の通りといたします。

- ・年次基金寄付「0」クラブの解消
- ・ポリオ撲滅への協力
- ・恒久基金／大口寄付の増進
- ・ロータリーカードの普及、推進

＜ロータリー財団への寄付目標＞

- ・年次基金寄付 ：1人あたり 200 ドル以上
- ・ポリオ・プラス寄付：1人あたり 10 ドル以上

【活動計画】

地区ロータリー財団委員会として、以下の委員会で活動して参ります。

① 財団資金管理小委員会

補助金の管理を徹底させ、適切な補助金管理 についてロータリアンに情報や研修を提供します。補助金セミナーの実施を支援するなど、クラブの参加資格認定を援助します。

② 財団補助金小委員会

ロータリー財団補助金の実施と、クラブが補助金を活用して、人道的・教育的・職業的活動等を実施できるように支援します。

③ 財団資金推進小委員会

地区における財団への寄付の増進と、寄付者の表彰・認証を管理します。またロータリー平和センタープログラムへの参加の管理と推進を担当します。

④ ポリオ・プラス委員会

ポリオ撲滅活動をロータリアンや地域社会の方々に推進し、募金活動を企画します。

⑤ 財団学友小委員会

財団学友の現在を把握し、財団学友とロータリーの友好な関係を再構築・維持するとともに、学友会の発展、拡充を支援します。

⑥ 財団監査委員会

地区ロータリー財団部門を監査します。

米山記念奨学部門

プログラム

インストラクター 次期米山記念奨学委員会 委員長 近森 裕子
インストラクター 米山記念奨学会 理事 (PDG) 辻 秀和

12:50 部門別協議会 進行 次期米山記念奨学委員会 委員長 近森 裕子
担当者紹介 次期米山記念奨学委員会 委員長 近森 裕子
開会挨拶 次期米山記念奨学委員会 委員長 近森 裕子

13:00 米山記念奨学会について 米山記念奨学会 理事 辻 秀和

13:15 委員会活動基本方針と活動計画について 次期米山記念奨学委員会 委員長 近森 裕子

13:40 質疑応答

14:00 閉会挨拶 次期米山記念奨学委員会 委員長 近森 裕子

—— 全体会場へ移動 ——

会場担当 次期副代表幹事 脇坂 三蔵
次期幹事 海瀬隆太郎

米山記念奨学委員会

2018－2019 年度 委員長
近森 裕子（堺 RC）

【活動基本方針】

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、民間での国際親善を理念とした、日本全国区のロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給し支援する国際奨学事業です。

奨学生がロータリアンとの交流を通じてより深く日本を理解するよう手助けをし、国際社会でもロータリー活動のよき理解者となるように、ひいてはそれが国際友好親善の懸け橋となるように、ロータリーが求める平和の心を学んで欲しいと考えます。

ロータリー米山記念奨学会は、奨学金による経済的支援だけではなく、地域のロータリークラブから世話クラブ・カウンセラーが決まり、奨学生の相談役としてサポートします。

カウンセラーをはじめ日本のロータリアンは、外国人留学生を、他の国々との理解と友好親善、平和の架け橋となり得る人材に育成する事を意識する事が重要と考えます。

【活動計画】

- ・クラブ米山委員長会議
- ・新規奨学生オリエンテーション
- ・カウンセラー会議
- ・米山奨学生、各クラブでの卓話及び通訳のお手伝
- ・指定校の選定及び学校説明会
- ・面接官の選定及び面接官オリエンテーション
- ・奨学生選考試験及び受入クラブの選定
- ・青少年関係行事への参加
- ・地区研修・協議会でのお手伝
- ・地区大会参加とお手伝い
- ・クリスマス会
- ・ワークショップ及びボランティア活動
- ・奨学生終了式

以上の活動予定において各クラブでのご協力宜しくお願いいたします。

情報規定部門

プログラム

インストラクター 次期情報規定委員会 委員長 北岡 満
インストラクター 規定審議会代表議員 (PDG) 成川 守彦

12:50 部門別協議会 進行 次期情報規定委員会 委員 石津 剛彦
担当者紹介 次期情報規定委員会 委員 石津 剛彦
開会挨拶 次期情報規定委員会 委員長 北岡 満

13:00 規定審議会に関して 規定審議会代表議員 (PDG) 成川 守彦

13:15 有田ロータリークラブの決議案について 有田ロータリークラブ
情報規定委員会 委員長 脇村 重徳

13:30 委員会活動基本方針と活動計画について 次期情報規定委員会 委員長 北岡 満

13:45 質疑応答

14:00 閉会挨拶 次期情報規定委員会 委員長 北岡 満

—— 全体会場へ移動 ——

会場担当 次期幹事 福辺 昌紀

情報規定委員会

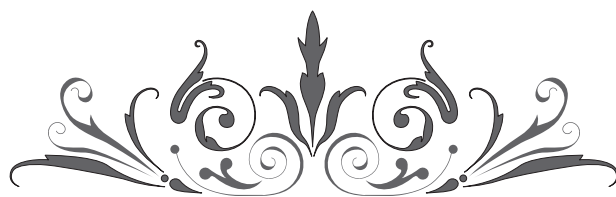
2018－2019 年度 委員長
北岡 満（富田林 RC）

【活動基本方針】

1. 18－19年規定審議会に当地区より既に提出している、制定案 2 案について、規定審議会の説明を担当される成川代表議員を支援すること、他の地区より提出された制定案についても、必要と思われる重要な項目について、各クラブに情報提供し、賛否等の意見を聴取するなどして、成川代表議員をサポートする。
2. 18－19 年度の規定審議会承認された制定案について、その内容を確認、吟味し、各クラブに周知する。
3. 前項にて承認された制定案に従い、変更を必要とする、クラブの定款及び、細則を各クラブに周知する。
4. 次年度から担当する、地区立法案検討会について、議案の内容及び、議題の整理等をし、手続を進める。

【活動計画】

1. クラブ情報規定委員長会議の開催
2. 18－19 年規定審議会に出される、制定案の検討と、承認された制定案の吟味と各クラブへの周知、及び、変更を必要とする、定款・細則の検討。
3. 地区立法検討会の審議の準備



2018-2019 年度

国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー事務所ご案内

〒640-8331 和歌山市美園町 3-34

けやき ONE 301

TEL(073)426-2640

FAX(073)426-2660

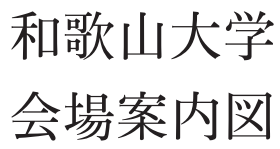
E-mail : kashihata@rid2640g.com



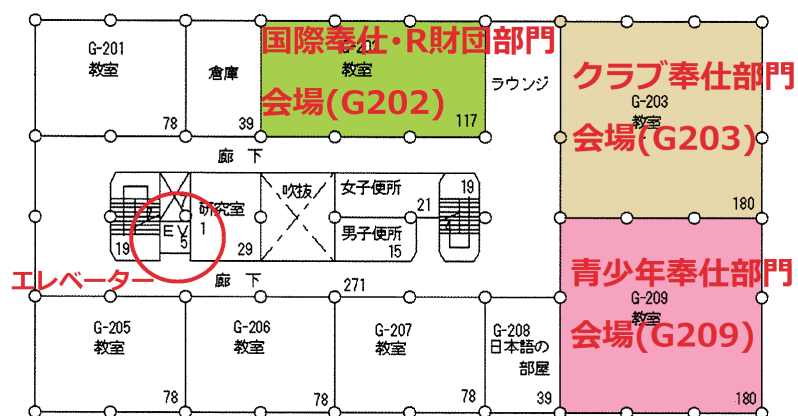
* JR 和歌山駅より徒歩 7 分

* 2018-2019年ガバナー事務所専用の駐車場は一台分しかございませんので、お車でお越しの際は周辺駐車場をご利用下さい。

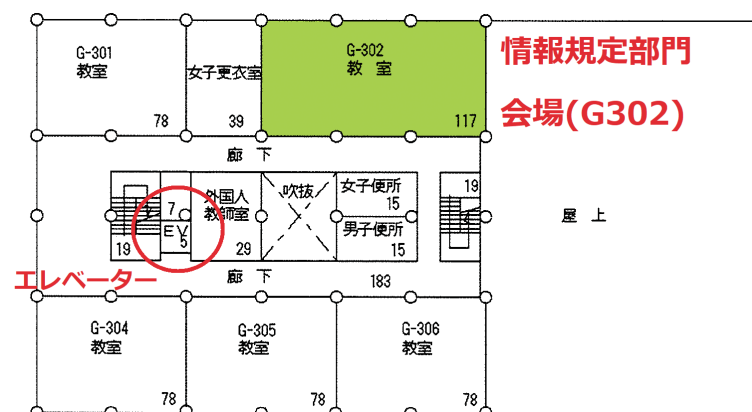
This image shows a full page of a handwriting practice worksheet. It consists of multiple rows of horizontal dashed lines spaced evenly down the page, providing a guide for letter height and placement. The background is plain white, and there are no margins or additional markings.



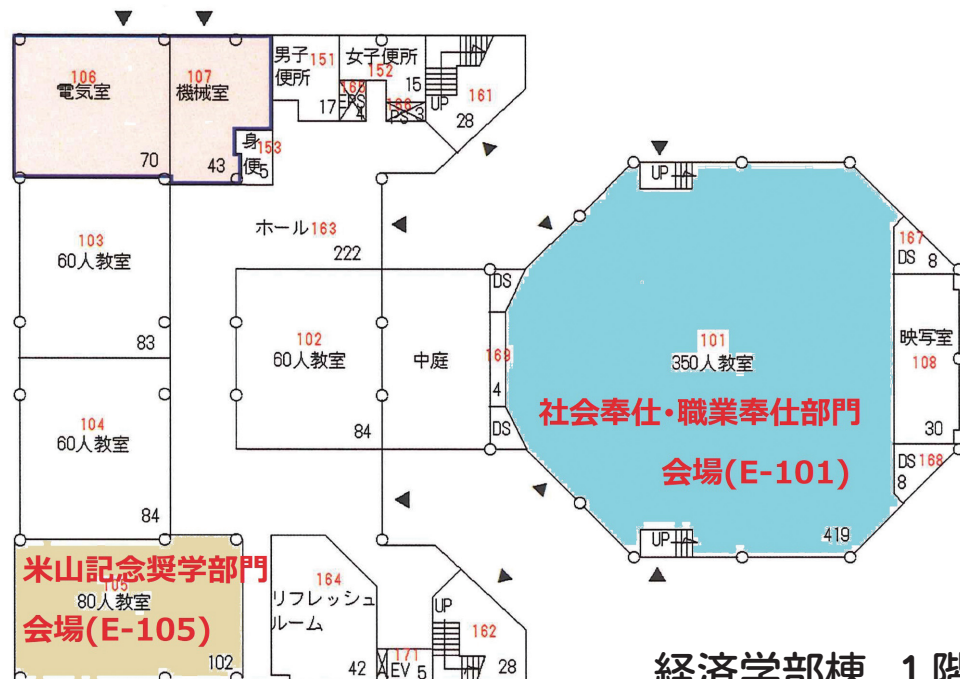
基礎教育棟 2階



基礎教育棟 3階

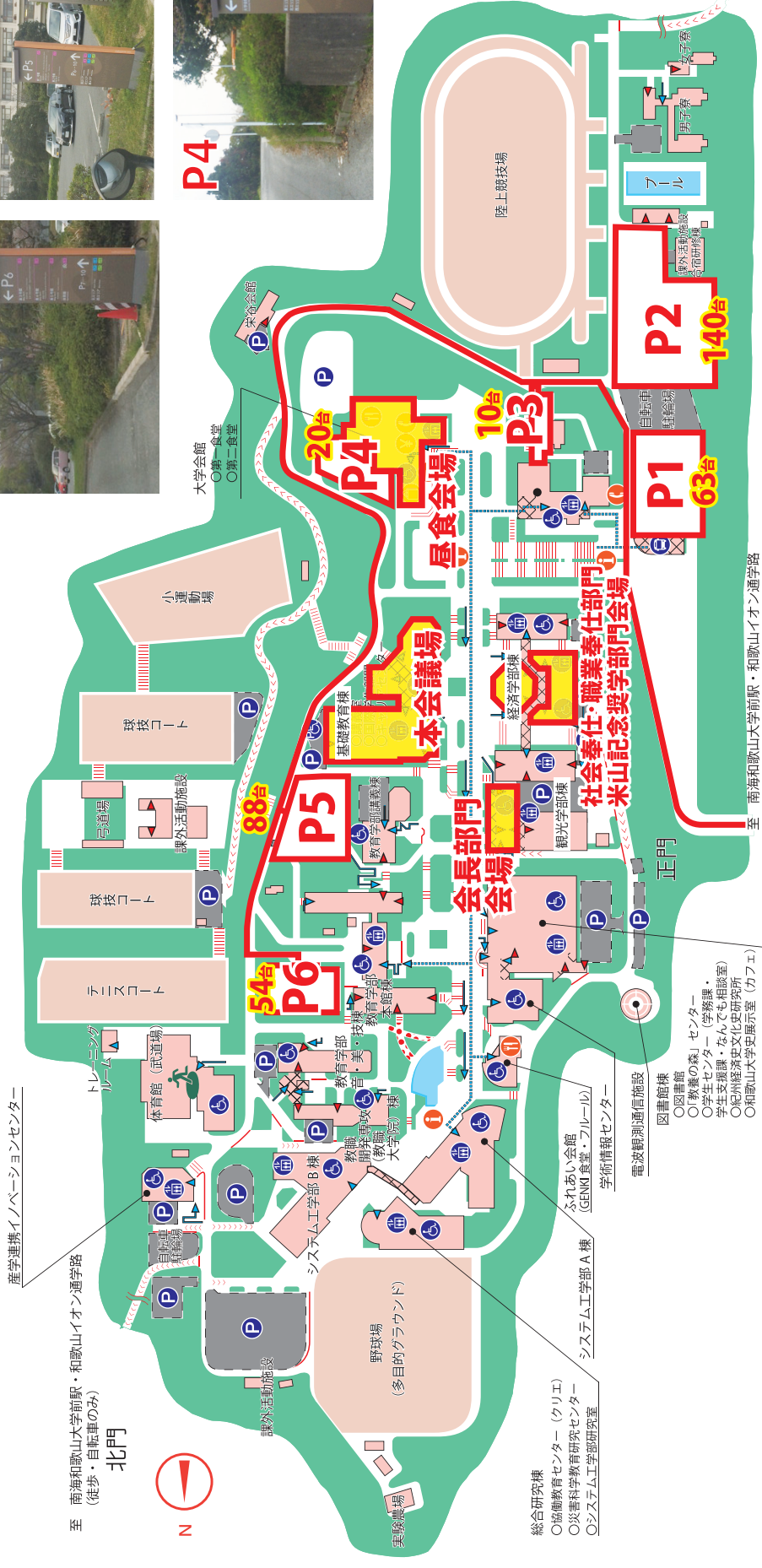


経済学部棟 1階



和歌山大学駐車場マップ

平成 29 年 4 月現在



- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|----------------|--|----------------|--|----------------|--|-----------|--|------------|--|--------------|--|---------------|--|----------------------|--|-----------|--|-----|--|----------|--|------|--|-------|--|-----|
| | 通行しやすい
出入り口 | | 補助が必要な
出入り口 | | スロープ | | 急勾配
の坂 | | 点字
ブロック | | 階段 | | 3cm 以上の
段差 | | エレベーター
多目的
トイレ | | バス
停留所 | | 駐車場 | | 車イス専用駐車場 | | 公共電話 | | 郵便ポスト | | 案内板 |
| | 悪路
(砂利道など) | | 建物 | | 建物
(ピロティ部分) | | 植栽 | | 池
フルール | | グラウンド
コート | | | | 食堂
喫茶店 | | 売店 | | ATM | | | | | | | | |

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

